被害把握ツール操作マニュアル（Web）
【災害時被害調査集計】

1.0 版

令和８年４月１日

内容

1　被害把握ツール（PC 版）..... 1
1.1　機能概要..... 1
1.2　コンテナの大きさ・位置変更..... 4

2　被害調査データの新規作成..... 6
2.1　被害調査データの新規作成画面..... 6
2.2　調査情報の入力..... 10
2.3　写真・動画の登録..... 19
2.4　補足資料の登録..... 22
2.5　被害調査データの登録..... 25

3　被害調査データの検索・閲覧..... 27
3.1　被害調査データの検索..... 27
3.2　一覧表示コンテナの表示・操作について..... 31
3.3　地図表示コンテナの表示・操作について..... 36
3.4　詳細表示コンテナの表示・操作について..... 39

4　被害調査データの削除..... 40
4.1　被害調査データの削除..... 40

5　写真・動画の管理..... 42
5.1　写真・動画の閲覧..... 42
5.2　写真・動画の保存（ダウンロード）..... 43
5.3　写真・動画の追加（アップロード）..... 45
5.4　写真・動画の削除..... 46

6　補足資料の管理..... 47
6.1　補足資料の閲覧・保存（ダウンロード）..... 47
6.2　補足資料の追加（アップロード）..... 48
6.3　補足資料の削除..... 49

7　登録位置の編集..... 50
7.1　被害調査データの登録位置の編集..... 50

8　被害額算定情報の閲覧・編集..... 51
8.1　被害額算定情報の閲覧・編集..... 51

9　被害額算定情報の出力..... 53
9.1　被害額算定シートの出力..... 53

10　被害額算定情報の複製登録..... 54
10.1　被害額算定情報の複製・編集..... 54

11　帳票出力..... 55
11.1　帳票出力画面の条件設定..... 55
11.2　帳票出力画面の条件設定と帳票ファイルの出力..... 56

11.3　出力様式 59

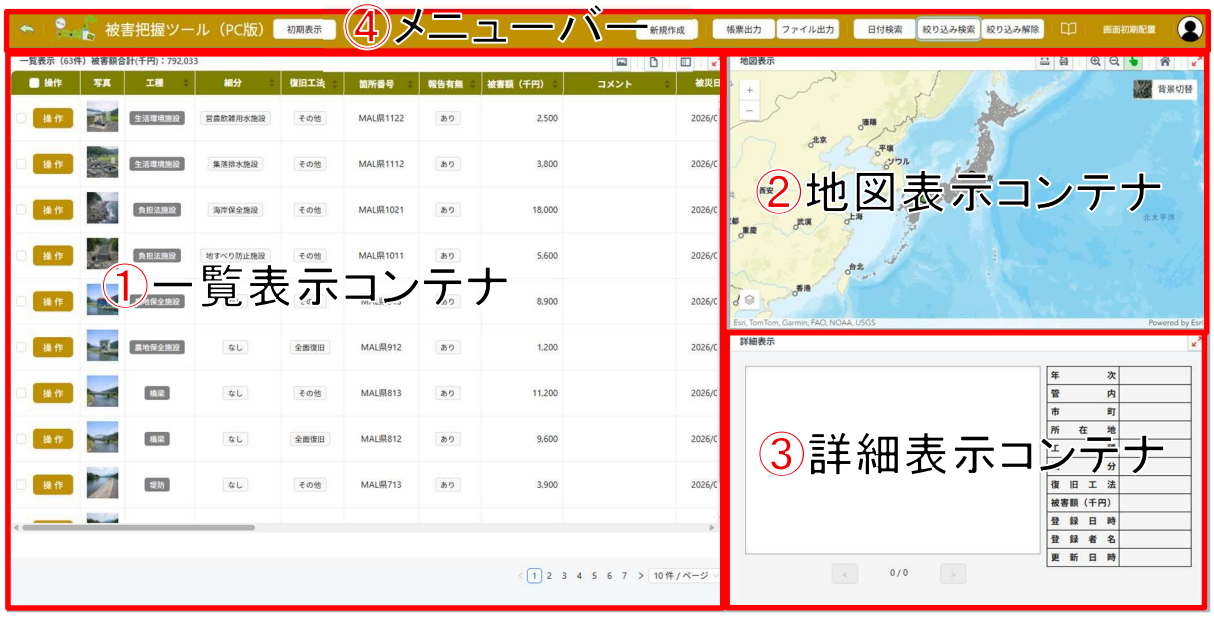
12　ファイル出力 62
12.1　ファイル出力画面の条件設定 62
12.2　帳票出力画面の条件設定と帳票ファイルの出力 62
12.3　出力ファイル 63

1　被害把握ツール（PC 版）

1.1　機能概要

被害把握ツール（PC 版）は、災害時被害調査データ（以下、被害調査データ）の新規登録や、登録されている被害調査データの検索、閲覧、編集、資料添付、登録データの一覧資料を出力できる「災害時被害調査集計」機能と、登録した被害調査データの速報値などを集計して報告するための資料を出力できる「被害状況資料を作成しよう！」機能で構成されます。

1.「災害時被害調査集計」画面の内容



一覧表示コンテナ

アプリ・PC で登録された被害調査データを一覧に表示します。

「操作」ボタンからデータの削除、写真・動画の管理、補足資料の管理、被害位置の編集、被害情報の編集、および、被害額算定シート（Excel）のダウンロードができます。

複数の都道府県もしくは全国（管轄がない）を管轄しているユーザーは、初期表示では被害調査データが一覧に表示されません。「日付検索」にて登録日の範囲を指定、もしくは、「絞り込み検索」にて絞り込み条件を入力して検索してください。

（参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.1 被害調査データの検索】

（参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.2 一覧表示コンテナの表示・操作について】

地図表示コンテナ

アプリ・PC で登録された被害調査データを地図上に表示します。

複数の都道府県もしくは全国（管轄がない）を管轄しているユーザーは、初期表示では管轄している都道府県全体の中心付近が表示されます。

（参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.1 被害調査データの検索】

（参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.3 地図表示コンテナの表示・操作について】

詳細表示コンテナ

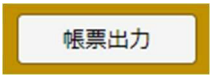
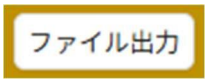
一覧表示コンテナや地図表示コンテナで被害調査データを選択すると、選択した被害調査データの情報と写真・動画を表示します。

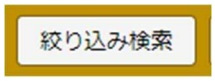
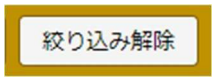
（参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.4 詳細表示コンテナの表示・操作について】

メニューバー

絞り込み検索条件の設定および検索、帳票・ファイルの出力を行います。

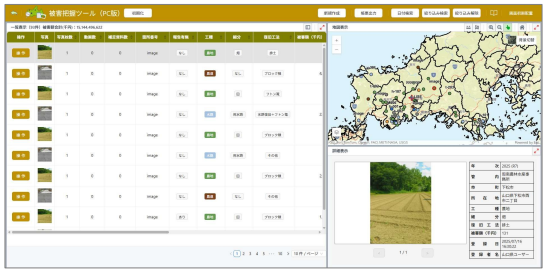
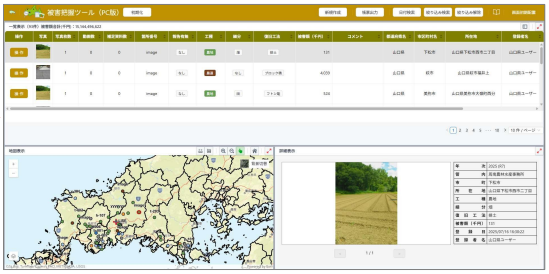


No	項目	説明
①	戻る 	メニュー画面に戻ります。
②	初期表示 	「日付検索」「絞り込み検索」による絞り込み状態や選択状態をすべて解除し、ログイン時の初期表示に戻します。
③	新規作成 	被害調査データの新規作成を行います。 （参考）【2 被害調査データ新規作成】
④	帳票出力 	「災害被害額算定シート集計表」、「被害報告書」および「被害データー覧（CSV）」を出力します。 （参考）【11 帳票出力】
①	ファイル出力 	「シェープファイル」を出力します。 ※「シェープファイル」とは、ESRI 社が開発した GIS（地理情報システム）におけるベクター形式の標準データフォーマットです。点・線・面で空間要素と属性（位置、名称など）を記録し、オープンデータや多くの GIS ソフトで幅広く利用されています。 （参考）【12 ファイル出力】
②	日付検索 	選択した期間内の被害調査データを表示します。 （参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.1 被害調査データの検索】－【3 日付検索】

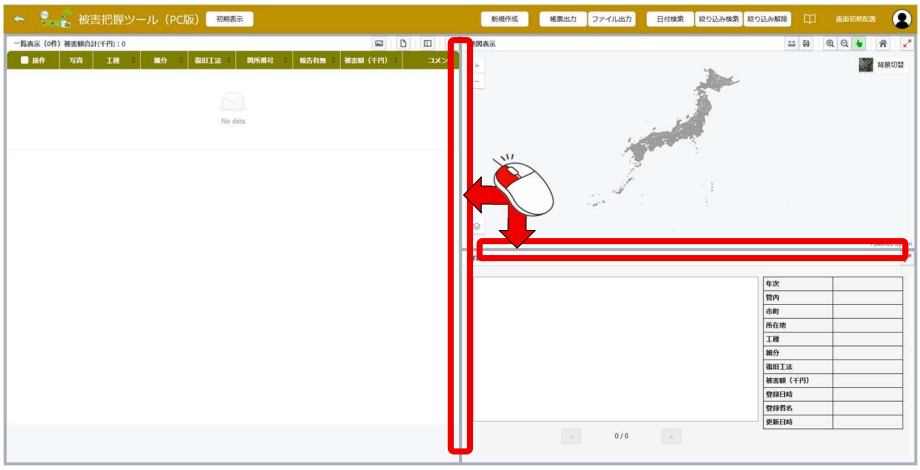
⑦	絞り込み検索 	被害調査データの絞り込み検索を行います。 （参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.1 被害調査データの検索】－【1 絞り込み検索】
⑧	絞り込み解除 	日付検索、絞り込み検索の条件をクリアします。 （参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】－【3.1 被害調査データの検索】－【2 絞り込み解除】
⑨		マニュアルを表示します。
⑩	画面初期配置 	各コンテナの大きさや位置を変更した場合に、各コンテナを初期配置に戻します。 （参考）【1 被害把握ツール（PC 版）】－【1.2 コンテナの大きさ・位置変更】
⑪	ユーザー情報表示 	ログインしているユーザーの情報を表示します。

1.2 コンテナの大きさ・位置変更

1. 大きさ・位置の変更

初期表示	大きさ・位置変更後
	

各コンテナの枠をドラッグすると各コンテナの大きさを変更できます。

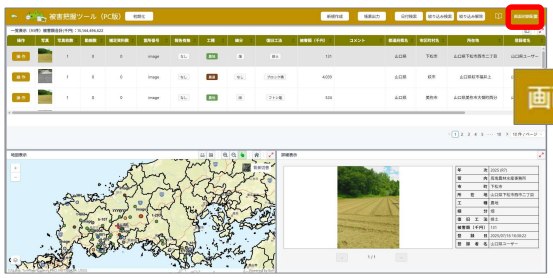
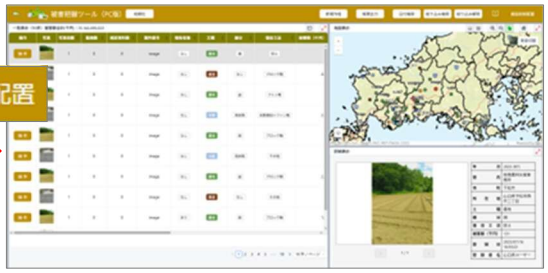


各コンテナのタイトル部分をドラッグ＆ドロップすることで、各コンテナの大きさや位置を変更できます。



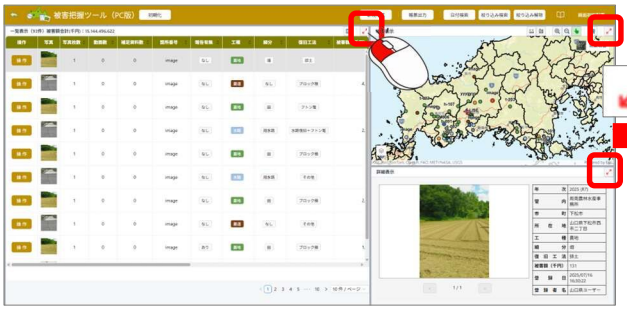
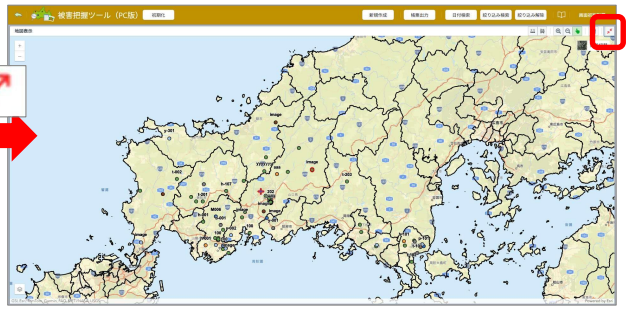
2. 画面初期配置

メニューの「画面初期配置」ボタンを押すことで、各コンテナを初期表示の大きさ・位置に戻します。

大きさ・位置変更時	画面初期配置クリック後
	

3. 最大化

「最大化」ボタンを押すことで、各コンテナの最大表示ができます。

初期表示	最大表示後
	

2 被害調査データの新規作成

被害調査データの新規作成は以下の手順で行います。

メニューの「新規作成」ボタンをクリックすると、新規作成画面が表示されます。

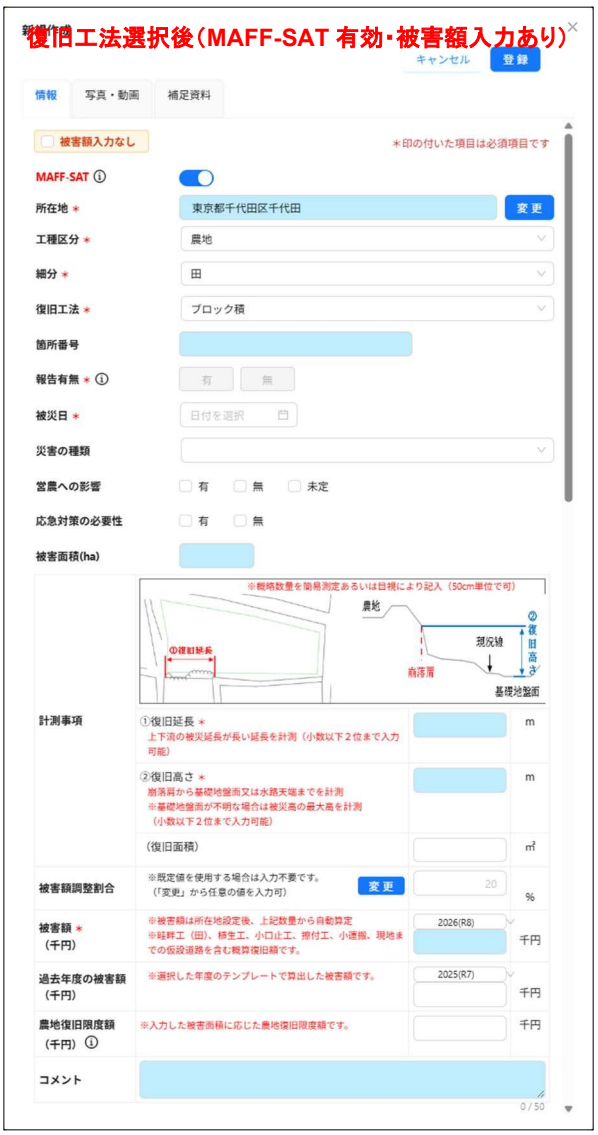
MAFF-SAT の有効・無効は、農水省・農政局に所属するユーザーにのみ表示され、都道府県に所属するユーザーには表示されません。

2.1 被害調査データの新規作成画面











No	項目	説明
①	入力項目	被害調査情報を入力します。 ・被害額入力なし　：☑（選択）すると、計測事項、被害額調整割合、被害額などの入力が不要となります。 ・MAFF-SAT　：MAFF-SAT の有効・無効を切り替えます。MAFF-SAT を有効にした場合、当該被害調査データは集計対象外として扱われます。また、報告有無の選択が不要となります。 ・所在地　：被害があった場所の位置情報を登録します。「登録」ボタンをクリックすると、位置情報登録画面が表示されます。最初に所在地を登録する必要があります。 ・工種区分　：工種区分を選択します。 ・細分　：細分を選択します。 ・復旧工法　：復旧工法を選択します。選択した復旧工法に応じて計測事項欄の表示内容が変化します。

		・箇所番号　:箇所番号を入力します。(日本語を含め最大 16 文字) ・報告有無　:報告の有無を選択します。報告「無」とした場合、農水省および農政局には被害調査データが報告されません。都道府県でのみ管理する必要がある場合に選択します。 ・被災日　:被災日をカレンダーから選択します。 ・災害の種類　:災害の種類を選択します。 ・営農・生活への影響　:「有」「無」「未定」から該当項目を☑(選択)します。 ・営農・生活への影響の程度　:「軽微」「中程度」「重大」から該当項目を☑(選択)します。「営農・生活への影響」で「有」を☑(選択)した場合に表示されます。 ・応急対策の必要性　:「有」「無」から該当項目を☑(選択)します。 ・人的被害　:「有」「無」「未定」から該当項目を☑(選択)します。工種区分に「負担法施設」、細分に「地すべり防止施設」を☑(選択)した場合に表示されます。 ・住民への影響　:「有」「無」「未定」から該当項目を☑(選択)します。工種区分に「生活環境施設」を☑(選択)した場合に表示されます。 ・被害面積　:工種区分が「農地」の場合に表示されます。入力することで、限度額が自動算定されます。 ・計測事項　:復旧工法を選択すると表示されます。復旧延長や復旧高さなど、選択した復旧工法に応じた被害情報を入力します。 ・被害額調整割合　:各都道府県からアップロードされた算定ルール(被害額算定シート)に調整割合の初期値が設定されている場合は初期表示されます。初期値から変更する場合は、「変更」ボタンをクリックしてテキストボックスの値を変更します。 ・被害額　:復旧工法を選択すると表示されます。基本的に「計測事項」で入力した情報を基に自動算定された被害額が表示されますが、手動で入力する必要があるものもあります。自動算定された場合も手動で入力(修正)することが可能です。 ・過去年度の被害額　:選択した年度の算定ルール(被害額算定シート)に基づいて計算した場合の被害額を表示します。ただし、選択した工種区分により表示有無が異なります。 ・農地復旧限度額　:工種区分が「農地」の場合に表示されます。被害面積より自動算定されます。 ・所在地　:被害があった場所の位置情報を登録します。 ・コメント　:コメントを入力します。(日本語を含め最大 50 文字)

②	切り替えタブ 	項目の切り替えを行います。 「情報」タブ：被害調査情報を入力します。 「写真・動画」タブ：被害箇所の写真や動画をアップロードします。 ※画像は JPEG 形式、動画は mp4／mov 形式が対象 「補足資料」タブ：補足資料をアップロードします。 ※PDF、Excel（xls／xlsx 形式）、Word（doc／docx 形式）が対象
③	キャンセルボタン 	新規作成画面を閉じます。 入力した被害調査情報は破棄されます。
④	登録ボタン 	入力した被害調査データを登録します。

2.2 調査情報の入力

「情報」タブでは、被害調査データの情報入力、位置の登録、被害額の算定を行います。

1. 被害額入力なしの選択

1. 計測事項、被害額などの入力を実施するかを切り替えます。

被害額入力なしが☑(選択)されている場合、工種区分・細分・復旧工法の選択後も、計測事項、被害額調整割合、被害額、過去年度の被害額、農地復旧限度額の入出力項目が表示されません。



2. MAFF-SAT の有効・無効の選択

1. MAFF-SAT の有効・無効を切り替えます。

農水省・農政局に所属するユーザーのみ対象で、初期値は有効になります。

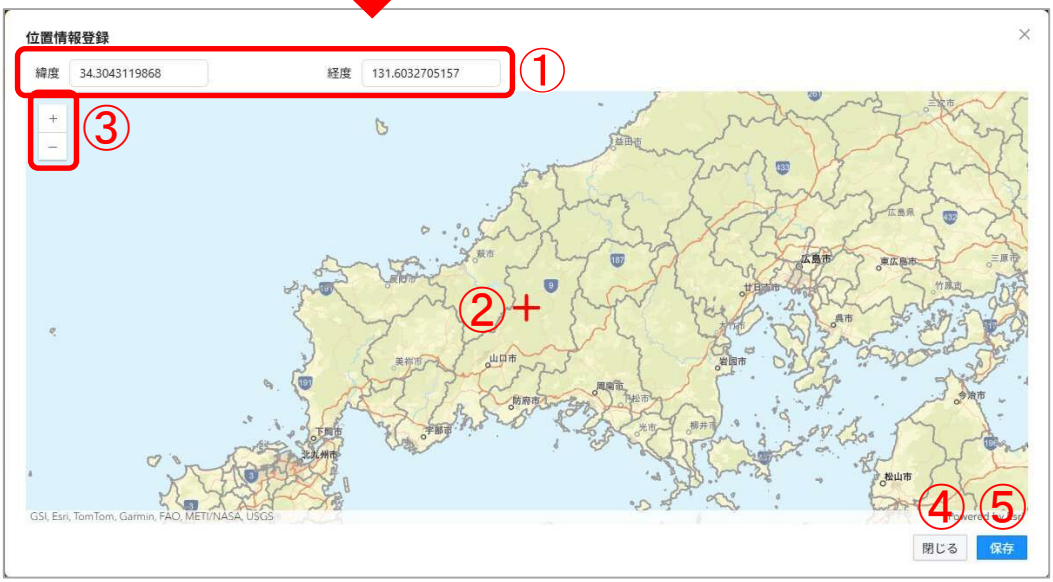
MAFF-SAT が有効になっている場合、報告有無が選択できなくなります。MAFF-SAT を無効にすると、報告有無が選択できるようになります。



3. 所在地指定

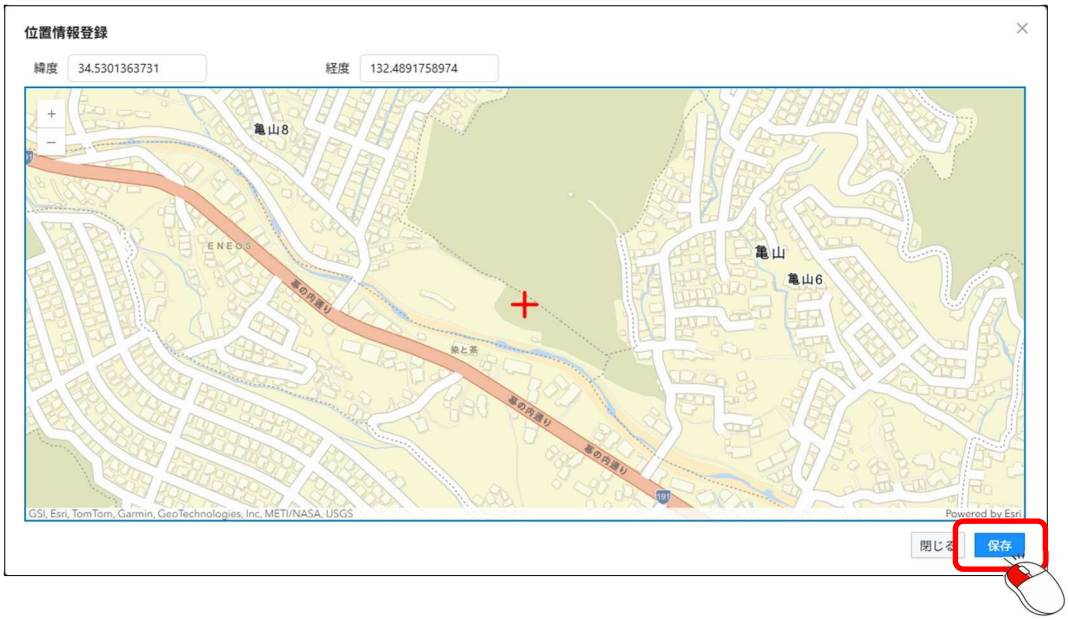
1. 被害調査データの登録位置を決定するために、「登録」ボタンをクリックして位置情報登録画面を表示します。地図表示コンテナで表示していた中心位置が位置情報登録画面で初期表示されます。



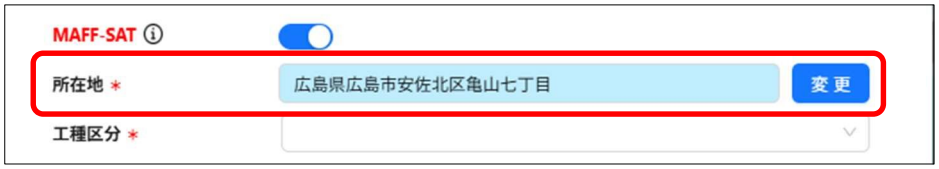


No	項目	説明
①	緯度経度表示 緯度 34.2895632954 緯度 34.2895632954	「＋」マーク地点の緯度・経度を表示します。直接入力することも可能です。 マウスカーソルをテキストボックス上に重ねると上下ボタンが表示されます。クリックすると、緯度・経度の値を 0.0001 ずつ加算・減算して位置を調整できます。
②	地図	地図を表示します。「＋」マークの地点が被害調査データの登録位置となります。
③	拡大/縮小 ＋ －	「＋」をクリックすると地図が拡大、「－」をクリックすると縮小します。 マウスのホイールでも拡大/縮小が可能ですが、本機能を利用した場合、中心位置がずれることなく地図を拡大させることができます。
④	閉じるボタン 閉じる	位置情報登録画面を閉じます。 閉じた際に位置情報は一時的に保存され、「登録」ボタンをクリックして、位置情報登録画面を再表示した際には、閉じた時の位置で再表示されます。
⑤	保存ボタン 保存	現在の位置情報を登録し、所在地に反映します。

2. マウスのホイールや「＋」「－」ボタンで拡大・縮小、ドラッグで位置を移動し、被害調査データとして登録したい位置を中心の＋に合わせます。
   登録位置が決まったら、「保存」ボタンをクリックします。

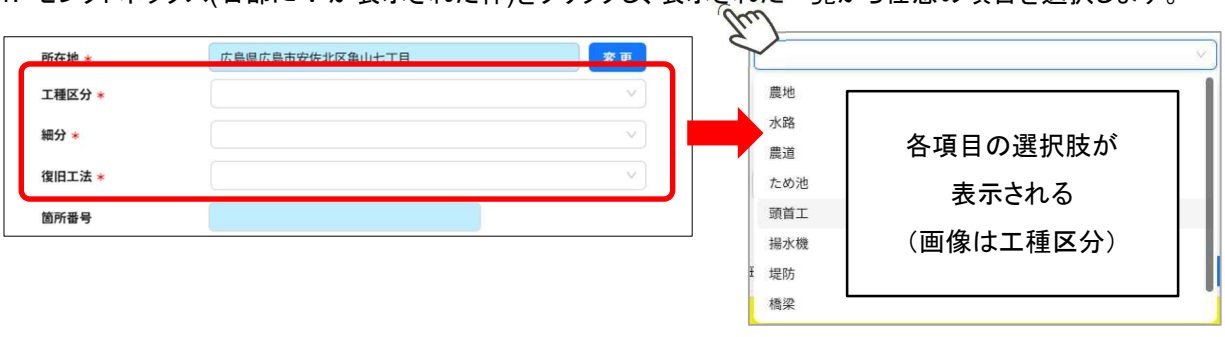


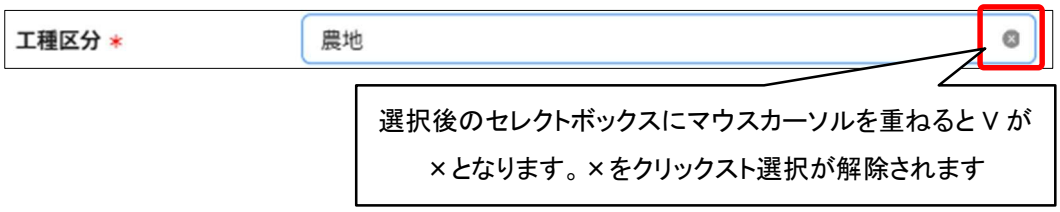
3. 位置情報登録画面が閉じ、「所在地」の入力欄に登録した位置の住所が自動で入力されます。
   位置情報の登録後は、所在地を入力することができます。必要に応じて所在地の変更や追記を行います。



3. 工種区分・細分・復旧工法の選択

1. セレクトボックス(右部に V が表示された枠)をクリックし、表示された一覧から任意の項目を選択します。





2. 復旧工法まで選択すると、以下のように計測事項と被害額の入力欄が表示されます。
※計測事項の内容と入力項目は、選択した工種・復旧工法によって異なります。



・選択した工種区分・細分・復旧工法に応じた計測事項と被害額の入力欄が表示されます。
・工種区分に「負担法施設」、細分に「地すべり防止施設」を選択した場合、「人的被害」の入力項目が追加で表示されます。
・工種区分に「生活環境施設」を選択した場合、「住民への影響」の入力項目が追加で表示されます。

4. 箇所番号の入力

1. 箇所番号（任意）に日本語を含め最大 16 文字で目印となる文言を入力します。入力した文言は地図表示コンテナ上の地図上に表示される被災ポイント「●」の上部に表示されます。



5. 報告有無の選択

1. 都道府県ユーザー、または農水省・農政局のユーザーで MAFF-SAT を無効とした場合、報告有無（必須）を選択します。「無」を選択した場合、管轄の都道府県からは確認できますが、農水省・農政局のユーザーから確認することができません。



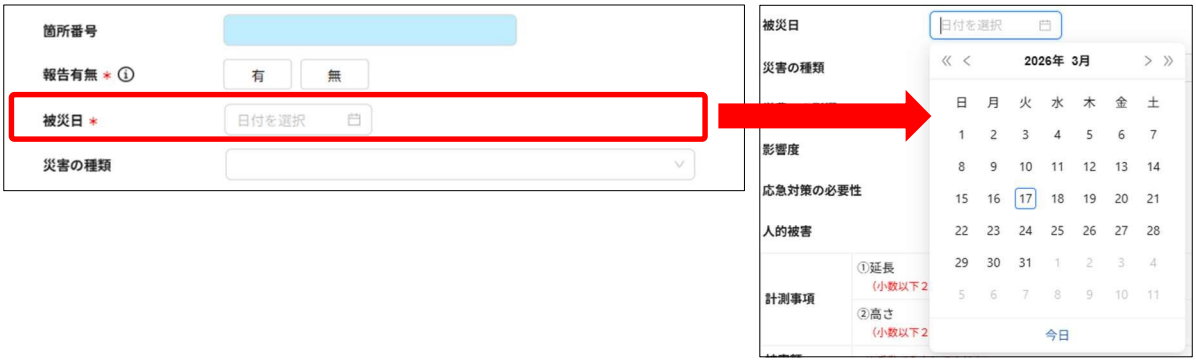
農水省・農政局に所属するユーザーが報告「無」の被害調査データを登録した場合、当該ユーザーからは検索できないため、登録した内容の確認ができません。



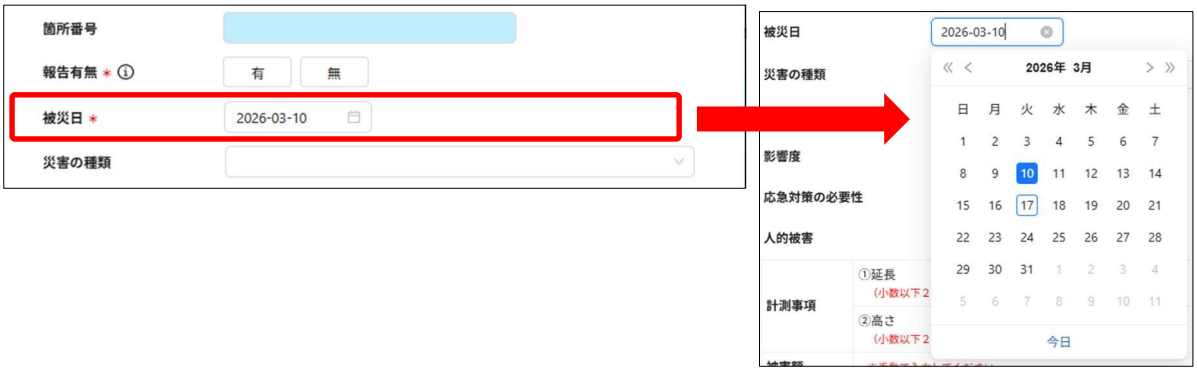
6. 被災日の選択

1. 被災日（必須）を選択します。入力欄をクリックするとカレンダーが表示されます。

被災日が未選択の場合、当日が青枠で表示されます。

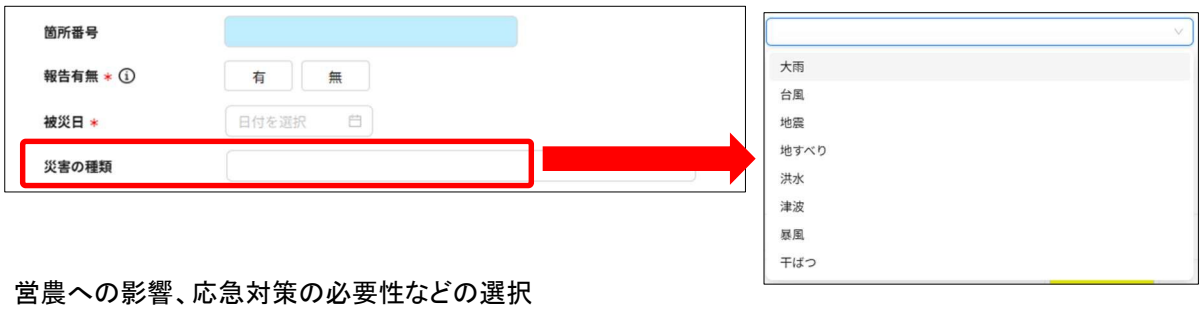


被災日が選択済みの場合、当日が青枠で表示されると共に、選択している被災日が青色で表示されます。



7. 災害の種類の選択

1. 災害の種類（任意）を選択します。



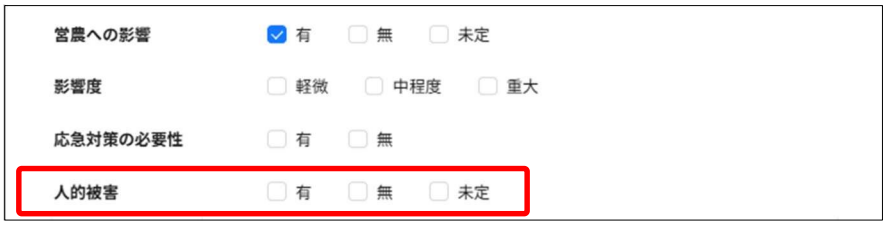
8. 営農への影響、応急対策の必要性などの選択

1. 営農への影響など（任意）を選択します。

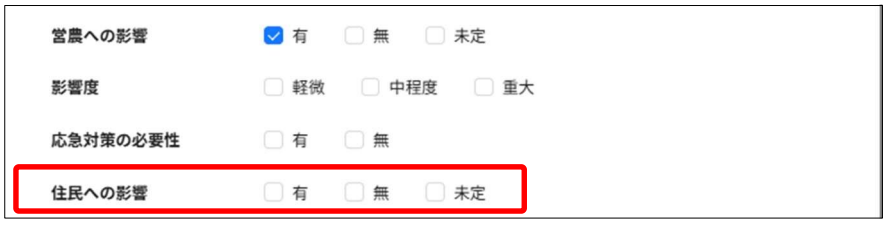
「営農への影響」で「有」を選択すると、「影響度」の選択が追加で表示されます。



工種区分に「負担法施設」、細分に「地すべり防止施設」を選択すると、「人的被害」の選択が追加で表示されます。



工種区分に「生活環境施設」を選択すると、「住民への影響」の選択が追加で表示されます。



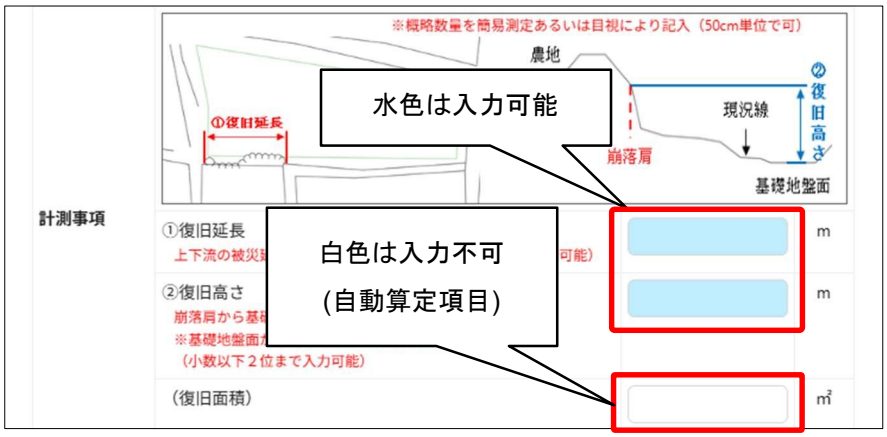
9. 被害面積の入力

1. 被害面積（任意）を入力します。
   工種区分に「農地」を選択した場合に表示されます。「復旧工法」が「その他」以外の場合に、限度額が自動算定されます。



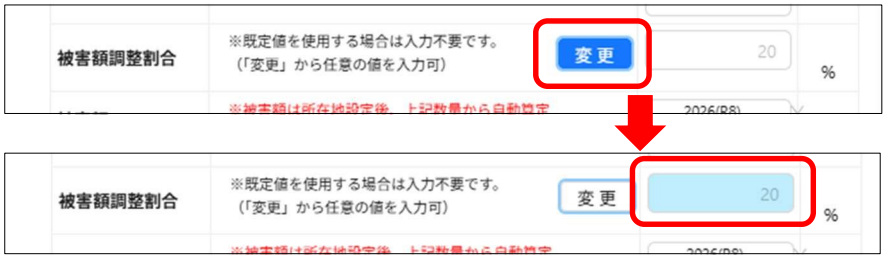
10. 計測事項の入力

1. 復旧延長や復旧高さなど、選択した工種区分・細分・復旧工法に応じた被害情報を入力します。
   水色の欄に任意の数値を入力できます。



11. 被害額調整割合の入力

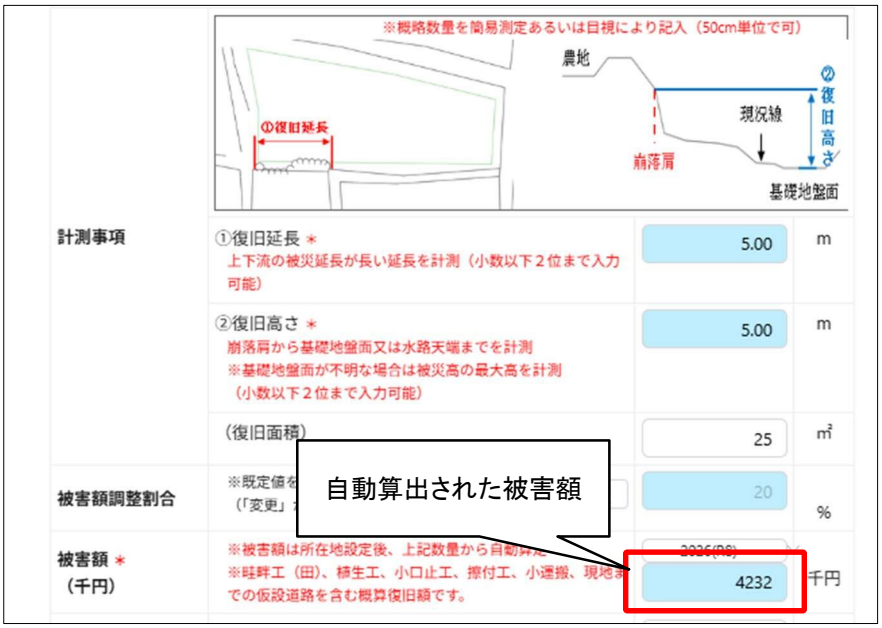
1. 選択した「復旧工法」が「ブロック積」「フトン篭」「排土」「水路復旧＋フトン篭」の場合、各都道府県からアップロードされた算定ルール（被害額算定シートテンプレートファイル）に、被害額調整割合の初期値が設定されていれば、その値が初期値として表示され、被害額算定の自動算定に適用されます。初期値から変更したい場合は、「変更」ボタンをクリックし、被害額調整割合を手動で修正・入力します。



※被害額調整割合を変更した場合は、被害額が再自動算定されます。

12. 被害額の入力

1. 「計測事項」に入力された値と「被害額調整割合」を基に自動算定された被害額が表示されます。



※被害額は自動算定結果を消去して、手動で修正・入力することが可能です。

※選択した「復旧工法」が「ブロック積」「フトン篭」「排土」「水路復旧＋フトン篭」「全面復旧（前刃金）」以外、および、「工種区分」に「頭首工」を選択して復旧工法」に「全面復旧」を選択した場合以外は、被害額が自動算定されないため、手動入力が必要となります。

※被害額を手動入力後に計測事項または被害額調整割合の値を変更した場合は、被害額が再自動算定されます。

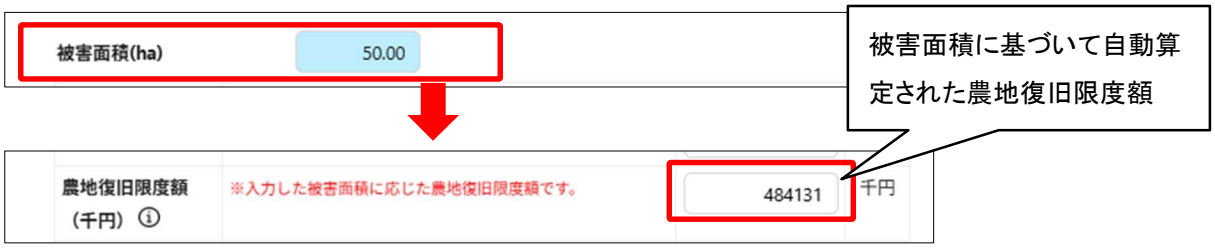
13. 過去年度の被害額の自動算定

1. 計測事項に入力した値と選択した年度の算定ルール（被害額算定シート）に基づき自動算定された被害額が表示されます。



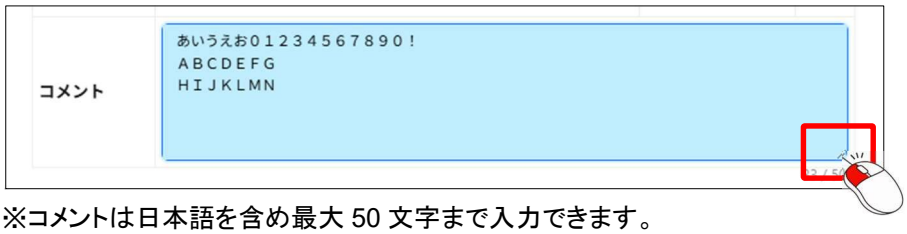
14. 農地復旧限度額の自動算定

1. 工種区分に「農地」を選択した場合に表示される被害面積に値が入力されている場合、「復旧工法」が「その他」以外であれば、自動算定された農地復旧限度額が表示されます。



15. コメント入力

1. コメント（任意）を入力することができます。



※コメントは日本語を含め最大 50 文字まで入力できます。

※改行を利用できます。（改行も1文字としてカウントします）

※コメント入力欄の右下端をドラッグして入力領域を縦に伸ばすことができます。

2.3 写真・動画の登録

「写真・動画」タブでは、登録したい被害調査データに写真や動画を添付することができます。



No	項目	説明
①	写真・動画取込ボタン 	PC に保存されている写真・動画を取り込みます。 ※画像は JPEG（jpg／jpeg）形式、動画は mp4／mov 形式が対象
②	削除ボタン 	写真・動画一覧エリアで☑（選択）されている写真・動画を削除します。
③	写真・動画一覧エリア 	取り込んだ写真・動画の一覧が表示されます。 □（未選択）をクリックすると☑（選択）になります。

1. 写真・動画の取り込み

1. 「写真・動画取込」ボタンをクリックすると、ファイル選択画面が開きます。
   取り込み対象の写真・動画を選択して「開く」をクリックします。
   ※shiftキーやctrlキーを併用して、一度に複数の写真・動画ファイルを選択することができます。
   ※追加で取り込む場合も同様の手順で実施します。



2. 取り込みが完了すると、選択した写真・動画が写真・動画一覧エリアに追加されます。



2. 写真・動画の削除

1. 写真動画一覧エリアから削除したい写真・動画の□（未選択）をクリックして☑（選択）し、「削除」ボタンをクリックします。

※一度に複数の写真・動画を☑（選択）することができます。

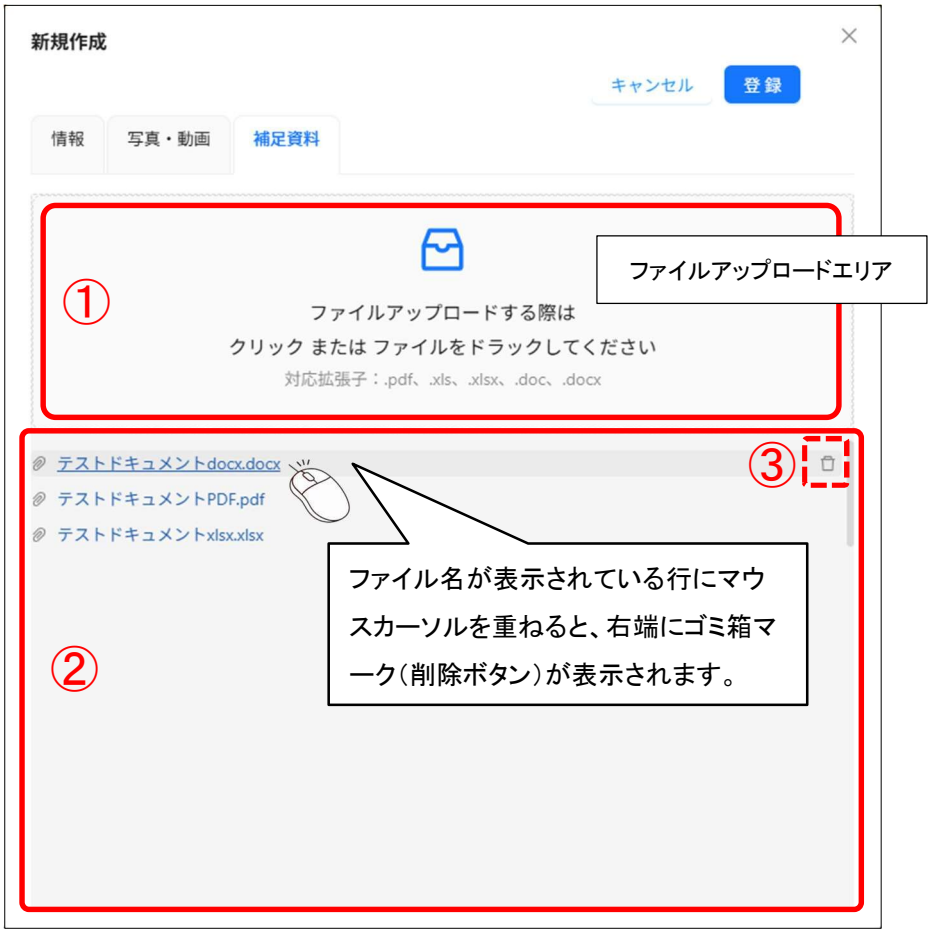


2. 確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、選択した写真・動画が削除されます。



2.4 補足資料の登録

「補足資料」タブでは、登録したい被害調査データに PDF・Excel・Word ファイルを添付することができます。



No	項目	説明
①	ファイルアップロードエリア 	補足資料のファイルをアップロードします。 ※PDF、Excel（xls／xlsx 形式）、Word（doc／docx 形式）が対象
②	アップロードファイル一覧	アップロードされた補足資料の一覧が表示されます。
③	削除ボタン 	補足資料を削除します。削除したい補足資料にマウスカーソルを合わせると表示されます。

1. 補足資料の取り込み

1. ファイルアップロードエリアをクリックすると、ファイル選択画面が表示されるのでファイルを選択して「開く」をクリックします。
   また、ファイルをファイルアップロードエリアに直接ドラッグ＆ドロップしてアップロードすることも可能です。
   ※対象のファイル数分1ファイルずつ実施します。



2.アップロードが完了すると、選択した補足資料のファイル名が一覧画面に追加されます。

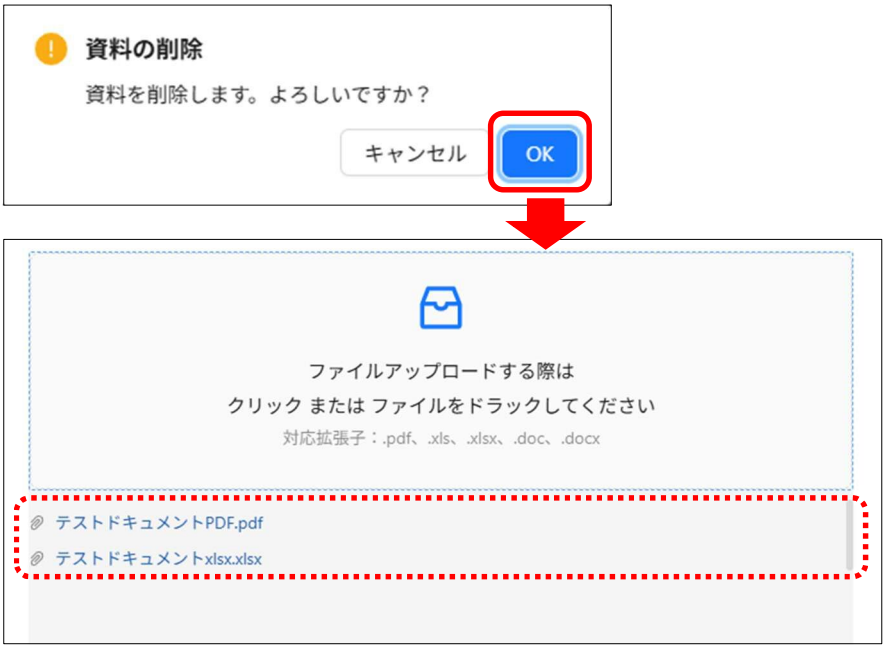


2. 補足資料の削除

1. 削除したい補足資料のファイル名が表示されている行にマウスカーソルを重ねると、右端にゴミ箱マーク（削除ボタン）が表示されます。ゴミ箱マークをクリックすると、削除の確認画面が表示されます。

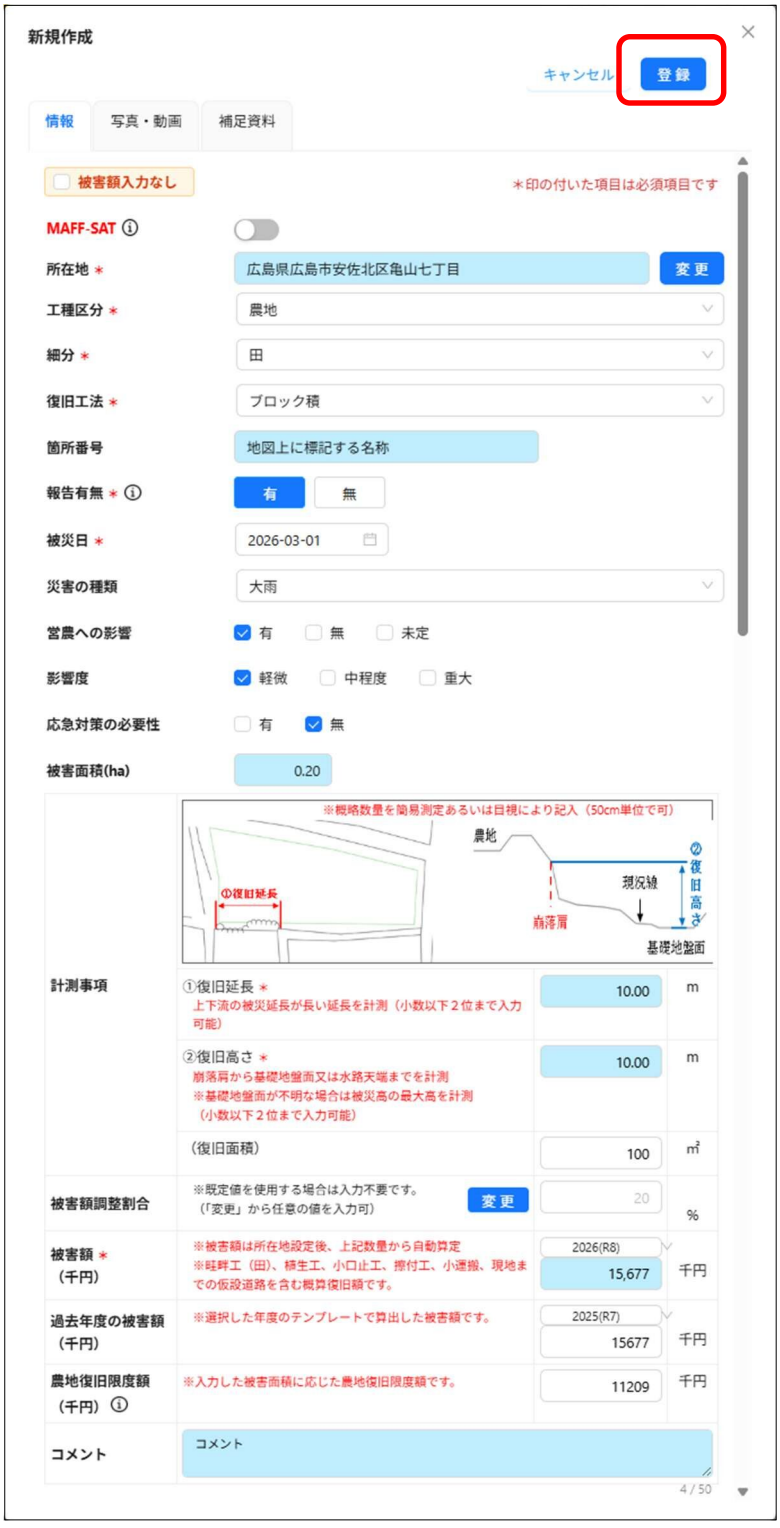


2. 確認画面が表示されます。「OK」をクリックすると、対象のファイルが削除されます。

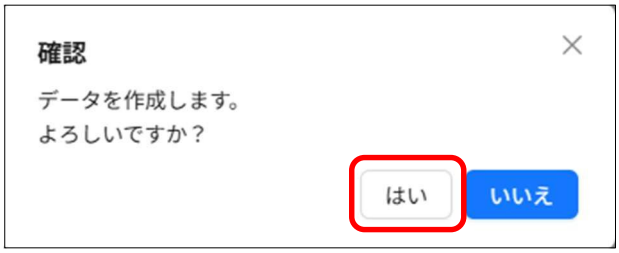


2.5 被害調査データの登録

1. 各項目の入力や写真・動画・補足資料の登録が完了したら、「登録」ボタンをクリックします。



2. 確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、被害調査データが登録されます。



※データ登録直後は、一覧や地図画面に登録した被害調査データが表示されません。
初期化・日付検索・絞り込み検索のいずれかの操作を行って画面を更新してください。

（参考）【3 被害調査データの検索・閲覧】ー【3.1 被害調査データの検索】

3 被害調査データの検索・閲覧

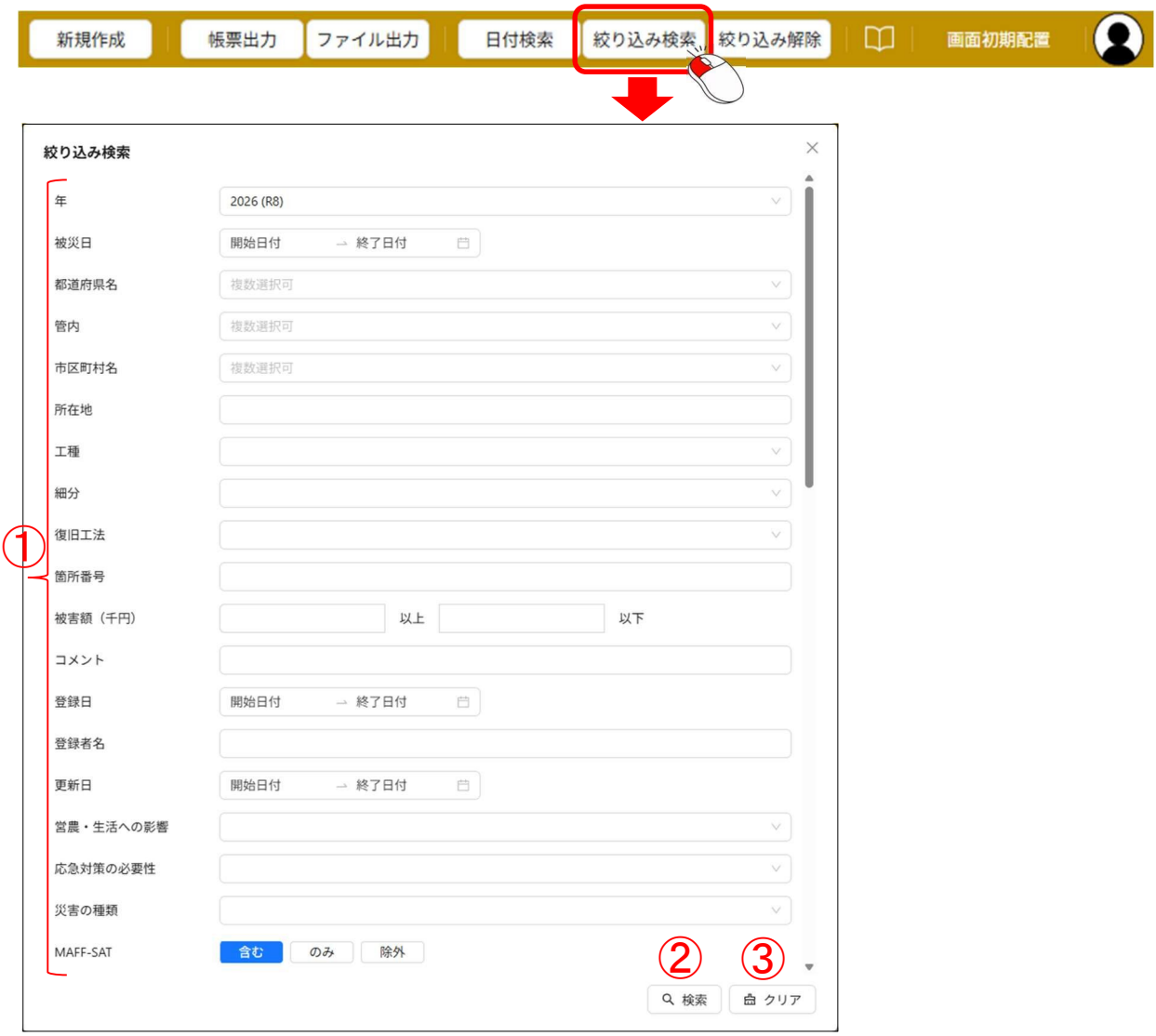
登録されている被害調査データを検索・閲覧します。

3.1 被害調査データの検索

以下の検索条件を設定して検索を実行します。
一覧表示コンテナと地図表示コンテナに検索結果の被害調査データを表示します。

1. 絞り込み検索

メニューの「絞り込み検索」ボタンをクリックすると、絞り込み検索画面が表示されます。
各検索条件を入力して、「検索」をクリックします。（未入力の項目は絞り込み条件なしとして検索されます。）



※MAFF-SAT のチェックボックスは都道府県に所属するユーザーには表示されません。

No	項目	説明
①	検索項目	検索項目を設定します。 ・年 ：被害調査を行った年を選択します。 ・被災日 ：被災日の範囲を選択します。日付を入力するテキストボックスをクリックするとカレンダーが表示されます。 ・都道府県名 ：都道府県を選択します。複数の都道府県を管轄するユーザーは、管轄対象の都道府県から選択できます。都道府県に所属するユーザー、もしくは、管轄する地域が単一都道府県のユーザーは、管轄する都道府県が固定で設定されます。（管轄外の都道府県の被害調査データは閲覧できません） ・管内 ：管内を選択します。 ・市区町村名 ：市町名を選択します。 ・所在地 ：所在地を入力します。あいまい検索（部分一致）が可能です。 ・工種 ：工種を選択します。 ・細分 ：細分を選択します。工種を先に選択する必要があります。 ・復旧工法 ：復旧工法を選択します。工種と細分を先に選択する必要があります。 ・箇所番号 ：箇所番号を入力します。あいまい検索（部分一致）が可能です。 ・被害額 ：被害額の範囲を千円単位で入力します。 ・コメント ：コメントを入力します。あいまい検索（部分一致）が可能です。 ・登録日 ：登録日の範囲を選択します。日付を入力するテキストボックスをクリックするとカレンダーが表示されます。 ・登録者名 ：登録者名を入力します。あいまい検索（部分一致）が可能です。 ・更新日 ：更新日の範囲を選択します。日付を入力するテキストボックスをクリックするとカレンダーが表示されます。 ・営農・生活への影響 ：営農・生活への影響を「有」「無」「未定」から選択します。 ・営農・生活への影響の程度 ：「軽微」「中程度」「重大」から選択します。「営農・生活への影響」で「有」を選択した場合に表示されます。 ・応急対応の必要性 ：応急対応の必要性を「有」「無」から選択します。 ・人的被害 ：「有」「無」「未定」から選択します。工種区分に「負担法施設」、細分に「地すべり防止施設」を選択した場合に表示されます。 ・住民への影響 ：「有」「無」「未定」から選択します。工種区分に「生活環境施設」を選択した場合に表示されます。 ・災害の種類 ：災害の種類を表示されるリストから選択します。 ・MAFF-SAT ：「含む」→MAFF-SAT の設定状態を考慮しない（初期値） 「のみ」→MAFF-SAT が有効の災害被害データに絞り込む 「除外」→MAFF-SAT が無効の災害被害データに絞り込む ※空白（未選択）の項目については、「絞り込み条件無し」として検索します。

②	検索ボタン 	入力された条件により検索を実行し、一覧表示コンテナと地図表示コンテナに検索結果を反映します。
③	クリアボタン 	絞り込み検索画面の検索条件を初期化します。 ※検索条件を初期化しただけでは、検索結果には反映されません。初期化後に検索を実行する必要があります。

2. 絞り込み解除

メニューの「絞り込み解除」ボタンをクリックすると、「絞り込み検索」の検索条件が初期化された状態と同じ条件で検索した結果が一覧表示コンテナと地図表示コンテナに反映されます。なお、「絞り込み解除」ボタンによる検索を実行しても「絞り込み検索」に入力されている条件は初期化されません。



3. 日付検索

メニューの「日付検索」ボタンをクリックすると、「絞り込み検索」の検索条件に、以下の選択した日付範囲の条件を加えた検索が実行され、結果が一覧表示コンテナと地図表示コンテナに反映されます。なお、「日付検索」ボタンによる検索を実行しても「絞り込み検索」に入力されている条件は初期化されません。

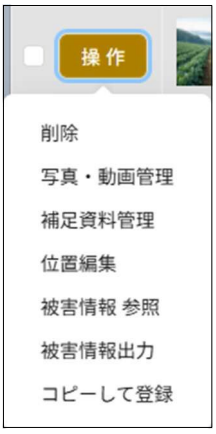
・「今日を検索」：操作日当日に登録された被害調査データを検索します。
・「過去７日を検索」：操作日～７日前までに登録された被害調査データを検索します。
・「過去３０日を検索」：操作日～前月同日までに登録された被害調査データを検索します。



3.2 一覧表示コンテナの表示・操作について

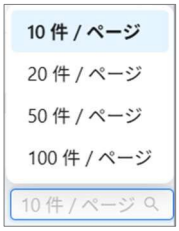
一覧表示コンテナでは、被害調査データの登録情報や被害額を一覧に表示します。



No	項目	説明
①	操作ボタン  	被害調査データの編集や写真・動画・補足資料・被害額算定シートのダウンロードができます。 ・削除　：被害調査データを削除します。 ・写真・動画管理　：被害調査データに添付されている写真・動画の閲覧、追加、削除、ダウンロードができます。 ・補足資料管理　：被害調査データに添付されている補足資料の閲覧、追加、削除、ダウンロードができます。 ・位置編集　：被害調査データの登録位置を変更します。 ・被害額算定参照　：被害調査データの入力内容の閲覧、編集ができます。編集内容で被害額の再計算を行います。 ・被害額算定出力　：被害調査データの登録内容が反映された被害額算定シート(Excel)をダウンロードします。 ・コピーして登録　：選択した被害調査データの内容から新規登録画面を表示して、新しい被害調査データを登録します。

②	表示項目	被害調査データの情報を表示します。 【添付情報】 写真（1 枚目）、写真枚数、動画数、補足資料数 ※写真枚数、動画数、補足資料数は初期表示では非表示となります。参照したい場合は、⑦表示列変更により非表示から表示に変更してください。 【入力情報】 工種、細分、復旧工法、箇所番号、報告有無、被害額、コメント、被災日、被災の種類、営農・生活への影響、営農・生活への影響の程度、人的被害、住民への影響、被害面積、応急対応の必要性、MAFF-SAT、都道府県名、市区町村名、所在地 【登録情報】 登録者名（登録 ID）、登録区分（WEB/アプリ）、登録日時、更新日時
③	表示順並び替え 	被害調査データの表示順を見出し行の各項目をクリックして昇順・降順に並び替えます。 ・1 度目のクリックで、昇順になります。 ・2 度目のクリックで、降順になります。 ・3 度目のクリックで、元に戻ります。 ※見出し行の各項目をマウスでドラッグして横方向に動かすと表示列の入れ替えが可能です。
④	被害額合計 一覧表示（28件）被害額合計(千円)：247,882	一覧に表示されている全被害調査データの件数および被害額合計を千円単位で表示します。

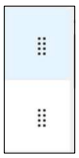
⑤	写真・動画一括ダウンロードボタン 	一覧の左端のチェックボックスに☑(選択)した被害調査データに添付されている写真・動画ファイルまたは被害調査データの被害額算定シートを ZIP ファイルに圧縮してダウンロードします。写真・動画一括ダウンロードボタンをクリックすると、一括ダウンロード出力ダイアログが表示され、「写真・動画」が初期設定されます。選択件数と出力種類に問題なければ、「出力」ボタンをクリックします。  ※複数の被害調査データを選択して一括でダウンロードできます。 (ZIP ファイルの階層構造) 都道府県名¥管内¥市区町村名¥箇所番号¥ダウンロード対象のファイル  使用するブラウザの設定によりダウンロードがブロックされてファイルが出力できないことがあります。ブロックされた場合は、強制的にダウンロードもしくは信頼サイトに設定するなどの対応が必要です。 (chrome でブロックされた場合の例) ダウンロードアイコン(矢印が下を向いたマーク)に「！」または「🚫」のような警告マークが表示されます。また、通知メッセージに「安全でないダウンロードがブロックされました」「危険なファイルです」「不正なファイル」などが表示されることがあります。
⑥	被害額算定シート一括ダウンロードボタン 	写真・動画一括ダウンロードボタンと機能的には同一です。被害額算定シート一括ダウンロードボタンをクリックすると、一括ダウンロード出力ダイアログが表示され、「被害額算定」が初期設定されます。選択件数と出力種類に問題なければ、「出力」ボタンをクリックします。  ※複数の被害調査データを選択して一括でダウンロードできます。
⑦	表示列変更ボタン 	表示項目の表示・非表示を変更します。

⑧	最大化ボタン 	一覧表示コンテナの表示領域を最大化します。
⑨	（行選択）	一覧表示コンテナで被害調査データをクリックすると、選択した行の背景色がグレーになり、地図表示コンテナと詳細表示コンテナに被害調査データの内容が反映されます。 ・地図表示コンテナ：一覧表示コンテナで選択した被害調査データのポイントを地図の中心表示し、枠線を赤色で表示します。 ・詳細表示コンテナ：一覧表示コンテナで選択した被害調査データの登録内容と写真・動画の一覧を表示します。
⑩	表示ページ 	現在表示中のページ数を表示します。クリックすると、該当ページの情報を表示します。
⑪	表示件数/ページ 	1ページ当たりの表示件数を変更します。 初期表示時は「10 件/ページ」が設定されています。 

1. 表示列変更ボタン

一覧表示コンテナに表示する項目や表示順の変更ができます。



No	項目	説明
①	表示列選択 	一覧表示コンテナへの表示・非表示を変更します。 見出し行（項目名）の左端チェックを☑（選択）で全表示、☐（未選択）で全非表示に切り替えることができます。各項目の左端チェックを☑（選択）で表示、☐（未選択）で非表示に個別に切り替えすることができます。
②	表示順変更 	一覧表示のコンテナへの表示順（列位置）を変更します。 マウスでドラックして上下に移動することで、表示順（列位置）を変更できます。
③	キャンセルボタン 	表示列の変更画面を閉じます。 変更内容は一覧表示コンテナへ反映されません。
④	設定ボタン 	変更内容を適用して表示列の変更画面を閉じます。

3.3 地図表示コンテナの表示・操作について

地図表示コンテナでは、被害調査データの登録地点を地図上に表示します。



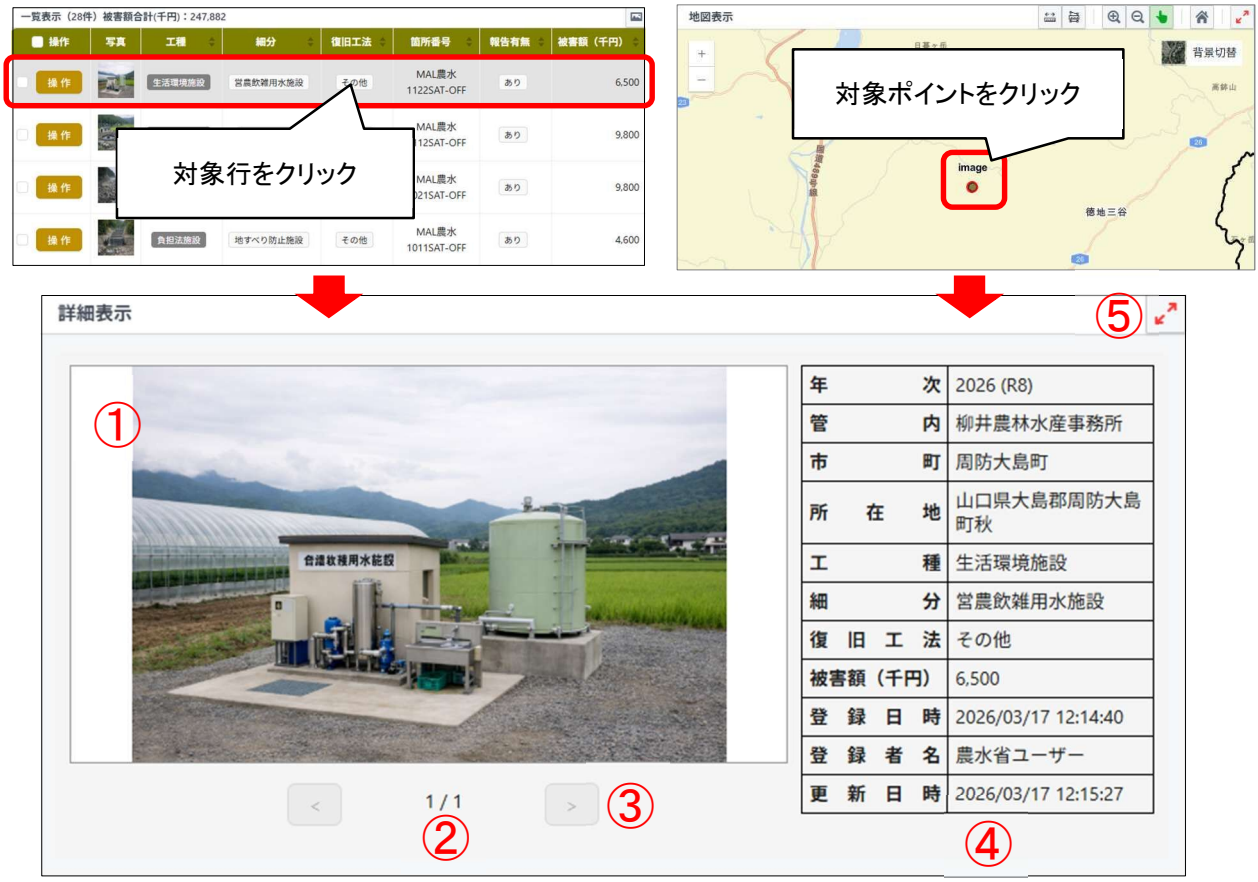
No	項目	説明
①	レイヤ切替ボタン 	クリックすると地図に表示する凡例の一覧が表示され、表示・非表示の切り替えができます。    各見出し部分の目のアイコンをクリックすると地図上の表示・非表示が切り替わります。 各見出し部分のリストのアイコンをクリックすると凡例の詳細情報を折り畳みます。

②	背景図切替ボタン 	クリックすると背景の選択画面が表示され、地図の背景図を切り替えることができます。 表示可能な背景図は以下の 4 種類です。 ・衛星画像 （ESRI） ・道路地図 （ESRI） ・白地図 （背景図なし） ・標準地図 （国土地理院）
③	被害調査データの調査地点の表示 	被害調査データの登録座標に工種別に色分けしたポイントが表示されます。 被害調査データに箇所番号が入力されている場合は、ポイントの上に箇所番号が表示されます。 地図表示コンテナの被害調査データのポイントをクリックすると、選択したポイントを地図の中心表示し、枠線が赤色で表示され、一覧表示コンテナと詳細表示コンテナに被害調査データの内容が反映されます。 ・一覧表示コンテナ ：地図表示コンテナで選択した被害調査データの行に移動し、背景色がグレーになります。 ・詳細表示コンテナ ：地図表示コンテナで選択した被害調査データの登録内容と写真・動画の一覧を表示します。
④	拡大縮小ボタン 	地図の表示縮尺を「＋」で拡大し、「－」で縮小します。
⑤	距離計測ボタン 	クリックするとボタンの背景色が変わり、距離計測モードになります。 もう一度クリックすると背景の色が戻り距離計測モードが終了します。 ・最初のクリックで計測開始座標を指定します。 ・2 回目以降のクリックで計測座標の中間地点を追加します。 ・計測する最終座標でダブルクリックして計測終了座標を決定します。 ※距離の表示単位が変更可能です。 

⑥	面積計測ボタン 	クリックするとボタンの背景色が変わり、面積計測モードになります。 もう一度クリックすると背景の色が戻り面積計測モードが終了します。 ・任意の回数クリックして計測座標を追加します。 ・最後の計測座標でダブルクリックして計測範囲を決定します。 ※面積の表示単位が変更可能です。 
④	拡大ボタン 	クリックするとボタンの背景色が変わり、地図拡大モードになります。 もう一度クリックすると背景の色が戻り地図拡大モードが終了します。 地図拡大モード中は地図をマウスでクリックしたり、マウスで範囲指定すると地図が拡大されます。 ※基本的にマウスのスクロールホイールと同じ動作になります。
⑧	縮小ボタン 	クリックするとボタンの背景色が変わり、地図縮小モードになります。 もう一度クリックすると背景の色が戻り地図縮小モードが終了します。 地図縮小モード中は地図をマウスでクリックしたり、マウスで範囲指定すると地図が縮小されます。 ※基本的にマウスのスクロールホイールと同じ動作になります。
⑨	移動ボタン 	クリックするとボタンの背景色が変わり、地図移動モードになります。 地図上でマウスをドラッグ（マウスの左ボタンを押したままマウスを動かす）により地図の表示座標を移動させることができます。
⑩	ホームボタン 	クリックすると現在位置がログインしているユーザーの管轄の中心に移動します。
⑪	最大化 	地図表示コンテナの表示領域を最大化します。

3.4 詳細表示コンテナの表示・操作について

詳細表示コンテナでは、一覧表示コンテナや地図表示コンテナで選択した被害調査データの詳細情報が閲覧できます。



No	項目	説明
①	写真・動画表示領域	被害調査データに添付されている写真・動画が表示されます。
②	枚数／総枚数 1 / 1	被害調査データに添付されている写真・動画の枚数／総枚数が表示されます。
③	写真・動画切替ボタン < >	表示する写真・動画を切り替えます。 （添付されている写真・動画が2件以上存在する場合に有効になります）
④	届出情報表示	被害調査データの届出情報が表示されます。
⑤	最大化ボタン	詳細表示コンテナの表示領域を最大化します。

4 被害調査データの削除

登録されている被害調査データを削除します。

4.1 被害調査データの削除

選択した被害調査データは削除ができます。

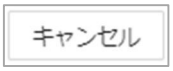
1. 削除対象の被害調査データを選択

一覧表示コンテナから削除したい被害調査データの「操作ボタン」ー「削除」をクリックすると、削除の確認画面が表示されます。



入力欄に『削除』と入力することで、「削除」ボタンが有効になります。（誤操作による削除を防ぐため）
「削除」ボタンをクリックすると、対象の被害調査データが削除されます。

No	項目	説明
①	入力欄 削除	「削除」と入力すると削除ボタンが有効になります。

②	キャンセルボタン 	対象の被害調査データを削除せずに削除画面を閉じます。
③	削除ボタン 	対象の被害調査データが削除されます。

5 写真・動画の管理

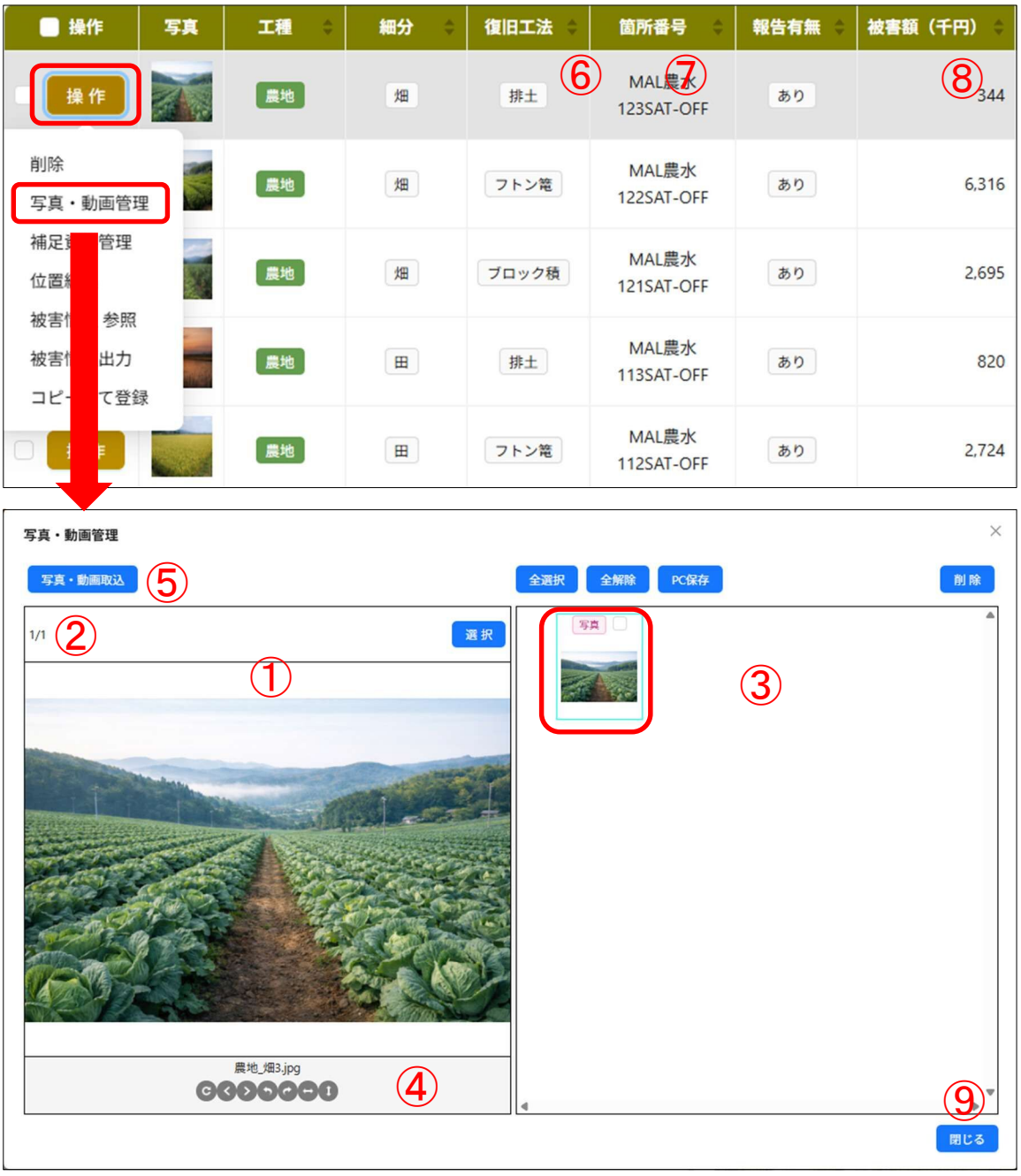
被害調査データに登録されている写真・動画の閲覧、追加、削除、および保存を行います。

5.1 写真・動画の閲覧

被害調査で登録した写真・動画の閲覧は以下の手順で行います。

1. 写真・動画を閲覧したい被害調査データの選択

一覧表示コンテナから写真・動画を閲覧したい被害調査データの「操作ボタン」ー「写真・動画管理」をクリックすると、写真・動画管理画面が表示されます。



No	項目	説明
①	写真・動画表示領域	写真・動画一覧で選択した写真・動画が拡大表示されます。
②	枚数／総枚数 1/1	添付されている写真・動画の枚数／総枚数が表示されます。
③	写真・動画一覧	被害調査データに添付されている写真・動画が一覧で表示されます。 クリックした写真・動画が写真・動画表示領域に拡大表示されます。
④	表示切替/表示調整 	表示する写真・動画の切り替えや写真の表示調整を各ボタンで行います。 ※写真は表示方法が変更されるだけで、原本が編集されることはありません。 ：表示調整内容のリセット （写真のみ） ：前の写真・動画に切り替え ：次の写真・動画に切り替え ：左に回転 （写真のみ） ：右に回転 （写真のみ） ：左右反転 （写真のみ） ：上下反転 （写真のみ）
⑤	写真・動画取込ボタン 	写真・動画を追加でアップロードすることができます。 （参考）【2 被害調査データの新規作成】－【2.2 写真・動画の登録】－【1.写真・動画の取り込み】
⑥	全選択・全解除ボタン 	「全選択」をクリックすると、写真・動画一覧のすべての写真・動画が☑（選択）されます。「全解除」をクリックすると、すべての写真・動画が□（未選択）になります。
⑦	PC保存ボタン 	写真・動画一覧で☑（選択）されている写真・動画を一括ダウンロードします。 ZIP圧縮されたファイルがダウンロードされます。
⑧	削除ボタン 	写真・動画一覧で☑（選択）されている写真・動画を削除します。 （参考）【2 被害調査データの新規作成】－【2.2 写真・動画の登録】－【2.写真・動画の削除】
⑤	閉じるボタン 	写真・動画管理画面を閉じます。

5.2 写真・動画の保存（ダウンロード）

写真・動画の保存は以下の手順で行います。

1. 保存する写真・動画の選択

保存したい写真・動画の右上の□（未選択）をクリックして☑（選択）、もしくは、「全選択」ボタンですべての写真・動画を☑（選択）し、「PC 保存」ボタンをクリックします。

※ZIP 圧縮されたファイルが保存（ダウンロード）されます。



5.3 写真・動画の追加（アップロード）

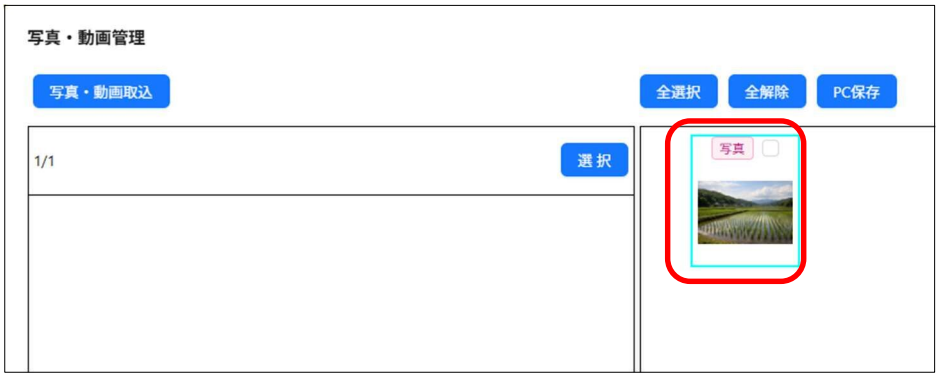
写真・動画の追加は以下の手順で行います。

1. 写真・動画を選択して追加

1. 「写真・動画取込」ボタンをクリックすると、ファイル選択画面が開きます。
   対象の写真・動画を選択して「開く」をクリックします。
   ※複数の写真・動画ファイルを選択すると一括登録ができます。



2. 追加（アップロード）が完了すると、選択した写真・動画が一覧画面に追加されます。



5.4 写真・動画の削除

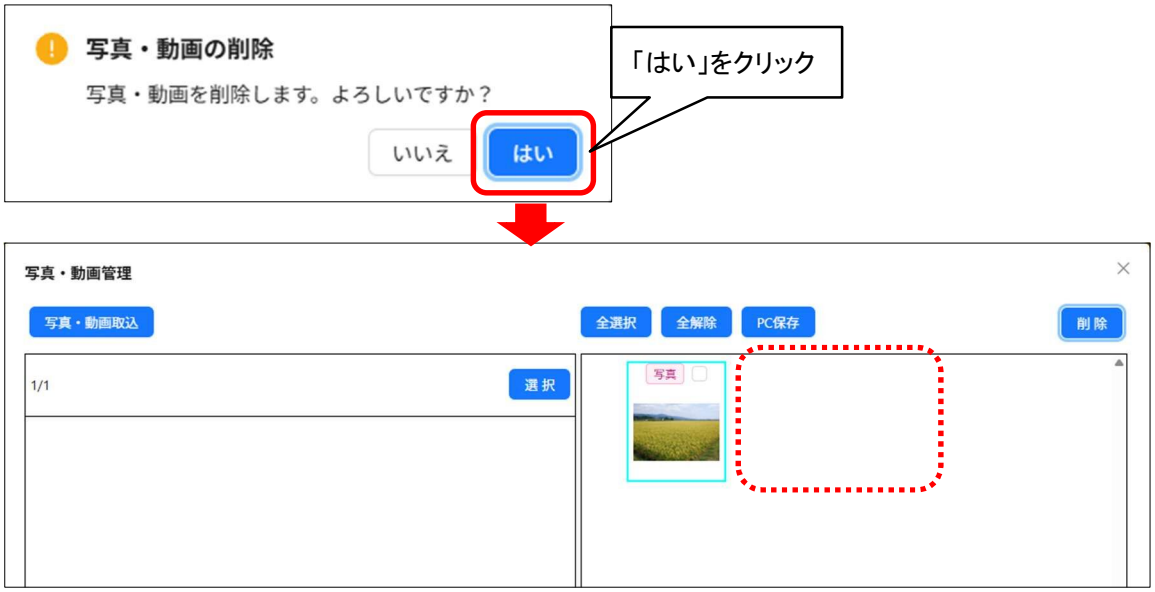
写真・動画の削除は以下の手順で行います。

1. 削除する写真・動画の選択

1. 削除したい写真・動画の右上の□（未選択）をクリックして☑（選択）し、「削除」ボタンをクリックします。
※「全選択」をクリックすると全ての写真・動画が☑（選択）されます。



1. 確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、選択した写真・動画が削除されます。



6 補足資料の管理

被害調査データに登録されている補足資料の閲覧・保存・削除、および、補足資料を追加します

6.1 補足資料の閲覧・保存（ダウンロード）

被害調査データに添付されている補足資料を閲覧・保存します。

1. 補足資料を閲覧したい被害調査データを選択

1.一覧表示コンテナから閲覧したい被害調査データの「操作」ボタン－「補足資料一覧」をクリックすると、補足資料管理画面が表示されます。



2.閲覧・保存したいファイルをクリックします。



PDF ファイルをクリックした場合

プレビューが表示されます。プレビュー画面にて保存（ダウンロード）を行ってください。

※プレビューの方法はお使いの PC やブラウザの設定により異なる場合があります。

Word（doc／docx 形式）・Excel（xls／xlsx 形式）ファイルをクリックした場合

ファイルがダウンロードされます。

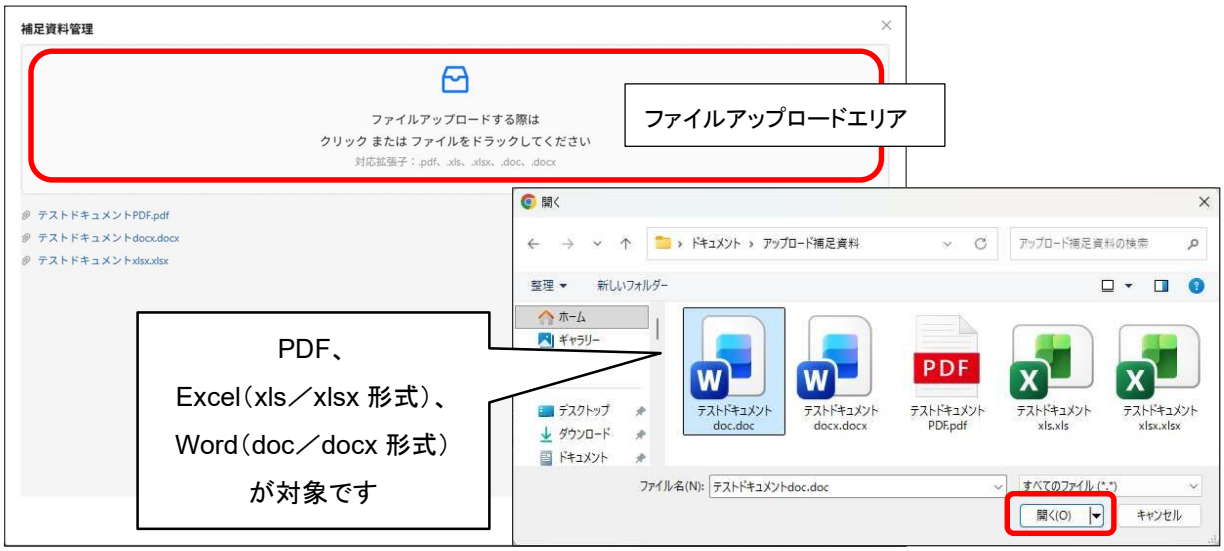
6.2 補足資料の追加(アップロード)

登録済みの被害調査データへ補足資料を追加(アップロード)します。

(参考)【2 被害調査データの新規作成】ー【2.3 補足資料の登録】-【1 補足資料の取り込み】

1. 追加する補足資料の選択

1.ファイルアップロードエリアをクリックすると、ファイル選択画面が開きます。
追加する補足資料のファイルを選択して「開く」をクリックします。
また、ファイルアップロードエリアに直接ドラッグ &ドロップしてアップロードすることも可能です。
※ファイルの追加は1ファイル単位となるため、複数のファイルを追加する場合は同じ手順を繰り返してください。



2. 追加(アップロード)が完了すると、選択した補足資料のファイル名が一覧画面に追加されます。



6.3 補足資料の削除

登録済みの被害調査データの補足資料を削除します。

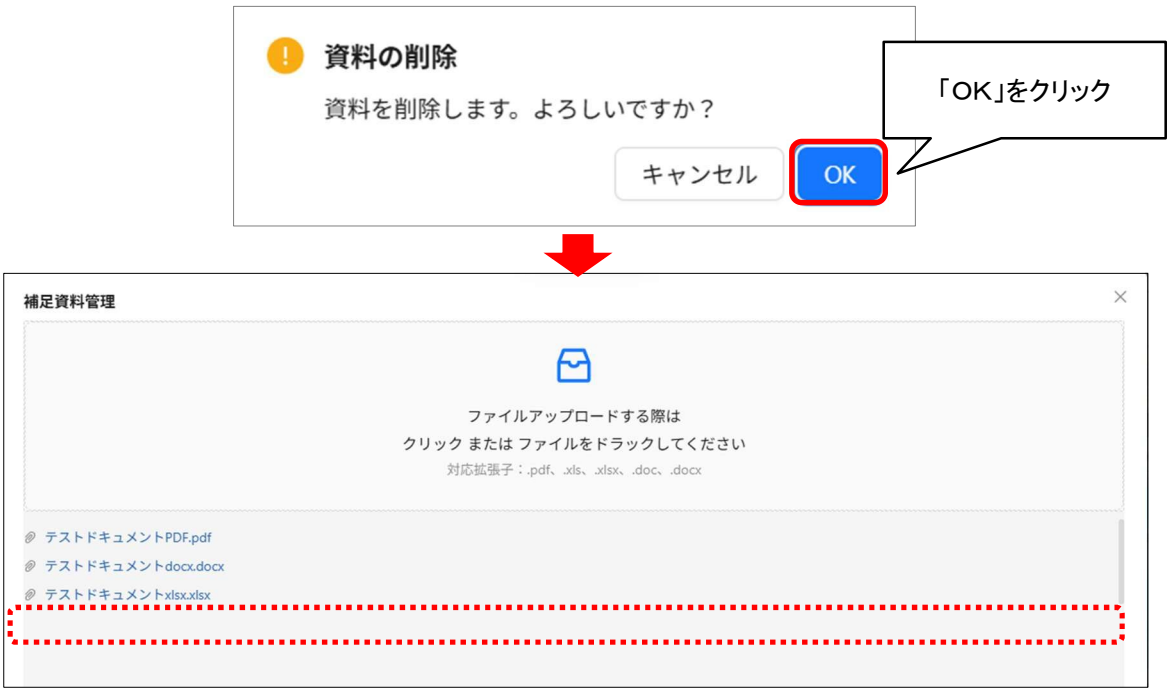
（参考）【2 被害調査データの新規作成】ー【2.3 補足資料の登録】-【1 補足資料の削除】

1. 削除する補足資料の選択

1. 補足資料のファイル名にマウスカーソルを重ねると、右端にゴミ箱マークが表示されます。
   ゴミ箱マークをクリックすると、補足資料の削除確認画面が表示されます。



2. 表示された削除確認画面で「OK」をクリックすると、対象のファイルが削除されます。



7 登録位置の編集

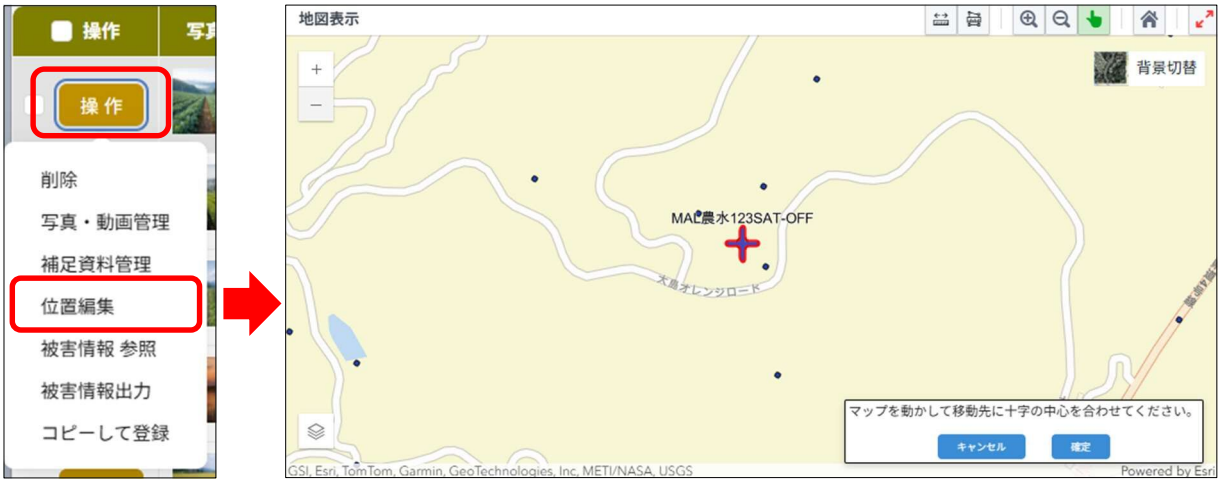
被害調査データに登録されている登録位置（地図上の座標）を編集します。

7.1 被害調査データの登録位置の編集

選択した被害調査データの登録位置を編集します。

1. 登録位置を編集する被害調査データの選択

一覧表示コンテナから登録位置を編集したい被害調査データの「操作」ボタン－「位置編集」をクリックすると、地図表示コンテナに現在の登録位置が＋マークで表示され、「キャンセルボタン」と「確定ボタン」が表示されます。





＋マークを変更したい登録位置までドラッグ（マウスの左ボタンを押したままマウスを動かす）し、「確定ボタン」をクリックすると、被害調査データの新しい登録位置が保存されます。「キャンセルボタン」をクリックすると、移動した位置情報を破棄して登録位置を変更せずに位置編集を終了します。

8 被害額算定情報の閲覧・編集

被害調査データに登録されている被害額算定情報を閲覧・編集します。

8.1 被害額算定情報の閲覧・編集

選択した被害調査データの被害額算定情報を閲覧・編集します。

1. 被害調査データの選択

一覧表示コンテナから閲覧したい被害調査データの「操作」ボタン－「被害情報参照」をクリックすると、被害額算定画面が閲覧モードで表示されます。

※被害調査データの工種区分などにより表示される内容が変わります。



MAFF-SAT の有効・無効は、農水省・農政局に所属するユーザーにのみ表示され、都道府県に所属するユーザーには表示されません。

2. 被害調査データの編集

閲覧モードで表示された被害額算定画面の「編集」ボタンをクリックすると編集モードに変わり、内容の編集ができるようになります。また、「編集」ボタンが「保存」ボタンに変わります。



No	項目名	説明
①	被害額算定情報表示エリア	「編集」ボタンクリックにより、被害額算定情報が編集可能な状態で表示されます。計測事項などを修正し、被害額の自動算定を再実施できます。 （参考）【2 被害調査データの新規作成】ー【2.1 調査情報の入力】
②	キャンセルボタン 	編集した内容を破棄し、被害額算定画面を閉じます。
③	保存ボタン 	編集した内容で被害調査データを更新し、被害額算定画面を閉じます。

9 被害額算定情報の出力

被害調査データに登録されている被害額算定情報から被害額算定シートを作成して出力します。

9.1 被害額算定シートの出力

被害額算定シートを出力します。

1. 被害額算定シートを出力したい被害調査データの選択

一覧表示コンテナから被害額算定シートを出力したい被害調査データの「操作」ボタン－「被害情報出力」をクリックします。被害額算定シート（Excel）のファイルがダウンロードされます。





10 被害額算定情報の複製登録

被害調査データに登録されている被害額算定情報を複製（流用）して新規登録します。

（参考）【2 被害調査データの新規作成】ー【2.1 調査情報の入力】

10.1 被害額算定情報の複製・編集

選択した被害調査データの被害額算定情報を複製・編集します。

1. 被害調査データの選択

一覧表示コンテナから複製したい被害調査データの「操作」ボタンー「コピーして登録」をクリックすると、被害調査データの新規作成画面が表示されます。情報タブ、写真・動画タブ、補足資料タブにそれぞれ必要な情報・ファイルを登録し、編集内容を保存します。

※複製元の被害調査データの工種区分などにより表示される内容が変わります。



MAFF-SAT の有効・無効は、農水省・農政局に所属するユーザーにのみ表示され、都道府県に所属するユーザーには表示されません。

11 帳票出力

登録された被害調査データについて、各様式の帳票ファイルを出力します。

11.1 帳票出力画面の条件設定

メニューの「帳票出力」ボタンをクリックすると、帳票出力画面が表示されます。



No	項目名	説明
①	出力様式	出力する様式を選択します。 ・災害被害額算定シート集計表（Excel ファイル） ・被害報告書（Excel ファイル） ・被害データー覧（CSV ファイル）
②	都道府県名	出力対象の都道府県を選択します。（必須） ※複数の都道府県を管轄するユーザーは、管轄内の都道府県から複数選択ができます。 ※都道府県に所属しているユーザーは、管轄の都道府県が固定で設定されます。 （管轄外の都道府県の被害調査データを出力することはできません）
②	管内	管内を複数選択できます。（任意） ※未選択の場合は、選択した都道府県全域が出力対象になります。
④	市区町村名	市区町村名を複数選択できます。（任意） ※未選択の場合は、管内全域（管内が未選択の場合は都道府県全域）が出力対象になります。

⑤	被災日	出力したい被災日の期間をカレンダーから指定します。 以下の期間を自動で選択可能です。 「今日」：操作日当日に登録された被害調査データが出力対象 「過去 7 日間」：操作日～7日前までに登録された被害調査データが出力対象 「過去 1 ヵ月」：操作日～前月同日前までに登録された被害調査データが出力対象
⑥	キャンセルボタン 	帳票出力画面を閉じます。
⑦	出力ボタン 	選択した条件で帳票ファイルがダウンロードされます。

11.2 帳票出力画面の条件設定と帳票ファイルの出力

表示された帳票出力画面で出力条件を設定し、帳票ファイルを出力します。

出力対象の様式の選択

帳票出力画面で出力様式を選択します。



出力対象の都道府県の選択

帳票出力画面で出力対象とする都道府県を選択します。

・複数の都道府県を管轄するユーザーは、管轄内の都道府県から複数選択ができます。

・都道府県に所属しているユーザーは、管轄の都道府県が固定で設定されます。



出力対象の管内の選択

帳票出力画面で出力対象とする管内を選択します。

・複数選択ができます。

・未選択の場合は、選択した都道府県全域が出力対象になります。



出力対象の市区町村の選択

帳票出力画面で出力対象とする市区町村を選択します。

・複数選択ができます。

・未選択の場合は、管内全域（管内が未選択の場合は都道府県全域）が出力対象になります。



帳票ファイルの出力

帳票出力画面で設定した条件で帳票ファイルを出力します。

「出力」ボタンをクリックすると、帳票ファイルがダウンロードされます。

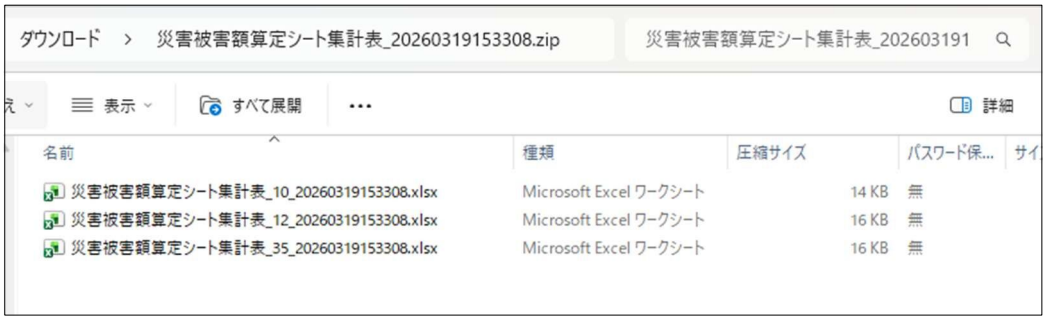


使用するブラウザの設定によりダウンロードがブロックされてファイルが出力できないことがあります。ブロックされた場合は、強制的にダウンロードもしくは信頼サイトに設定するなどの対応が必要です。

11.3 出力様式

災害被害額算定シート集計表（Excel ファイル）

複数の都道府県を選択した場合、ZIP 圧縮されたファイルがダウンロードされます。





被害件数、被害額集計表

（1）農地

整理番号	箇所番号	所在地 市町	所在地 （旧市町）	所在地 大字	工種	面積 (m2)	被害額 (千円)	備考 （復旧工法等）
1	MAL県112	みなかみ町			田		6,089	フトン篭
2	MAL県111	みなかみ町			田		2,740	ブロック積
3	MAL県122	みなかみ町			畑		6,616	フトン篭
4	MAL県123	みなかみ町			畑		245	排土
5	MAL県113	みなかみ町			畦畔		2,150	排土
6	MAL県121	みなかみ町			畑		7,300	ブロック積
	計				6件		25,140	

【集計表】1農地 【集計表】2農業用施設 +



被害件数、被害額集計表

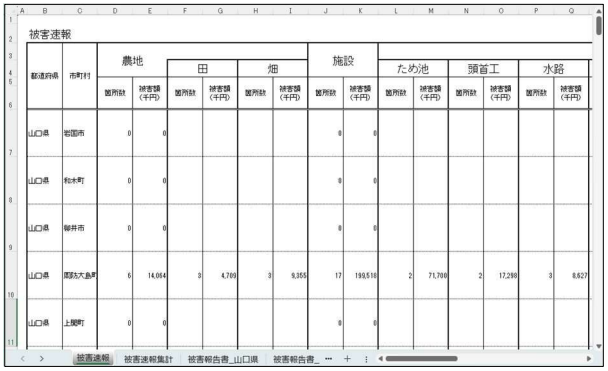
（2）農業用施設

整理番号	箇所番号	所在地 市町	所在地 （旧市町）	所在地 大字	工種	延長 (m)	被害額 (千円)	備考 （復旧工法等）
1	MAL県212	みなかみ町			水路	45	13,436	水路復旧+フトン篭
2	MAL県211	みなかみ町			水路	35	8,834	ブロック積
	計				2件		22,270	

【集計表】1農地 【集計表】2農業用施設 +

被害報告書（Excel ファイル）

複数の都道府県を選択した場合、都道府県別のシートが格納された Excel ファイルがダウンロードされます。







様式第1第1号

被害報告書

農村振興局長 殿
○○局長 殿

農地及び農業用施設に以下のとおり被害が発生したから、農地農業用施設等災害復旧事業事務取扱要綱第5第1項の規程により報告します。

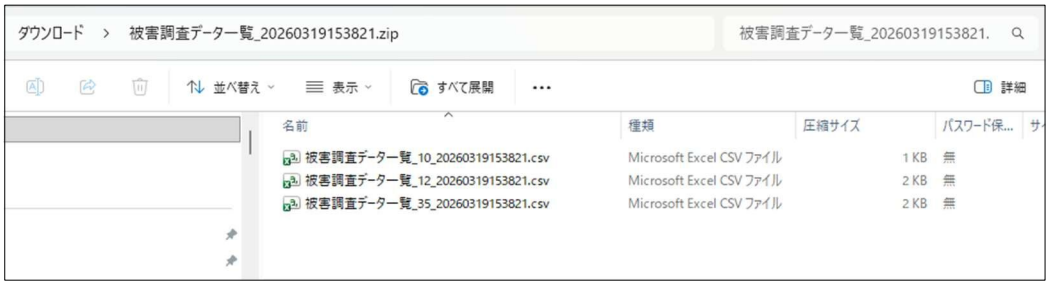
【令和●年】
都道府県名：山口県　　災害名 ○○○○　　報告月日：○／○
発生期間 ○○○○　　報告回数：第○回　※確定報の場合は（最終）と記載する。

市町村名	農地		農業用施設		合計		ため池		頭首工		水路		揚
	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数
岩国市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
和木町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
岩国農林水産事務所	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
柳井市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
周防大島町	6	14,064	17	199,518	23	213,582	2	71,700	2	17,298	3	8,627	1
上関町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
田布施町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

被害速報　被害速報集計　被害報告書_山口県　被害報告書_千葉県　被害報告書_群馬県

被害データー覧（CSV ファイル）

複数の都道府県を選択した場合、ZIP 圧縮されたファイルがダウンロードされます。





	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	都道府県	管内	市区町村名	所在地	緯度	経度	被災日	災害の種別	箇所番号	報告有無	工種	細分	復旧工法	被害額（千	コメント	登録日時	登録区分
2	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.69968	138.9787	03/17/202	大雨	MAL県111	あり	農地	田	ブロック積	2740		03/17/202	Web
3	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.70467	138.9741	03/17/202	洪水	MAL県112	あり	農地	田	フトン篭	6089		03/17/202	Web
4	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.67542	138.9693	03/17/202	地すべり	MAL県113	あり	農地	田	排土	2150		03/17/202	Web
5	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.66881	138.9736	03/17/202	台風	MAL県121	あり	農地	畑	ブロック積	7300		03/17/202	Web
6	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.69614	139.0081	03/17/202	地すべり	MAL県122	あり	農地	畑	フトン篭	6616		03/17/202	Web
7	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.68712	139.0145	03/17/202	大雨	MAL県123	あり	農地	畑	排土	245		03/17/202	Web
8	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.67366	138.9973	03/17/202	洪水	MAL県211	あり	水路	用水路	ブロック積	8834		03/17/202	Web
9	群馬県	利根沼田	みなかみ町	群馬県利根	36.71492	138.9801	03/17/202	大雨	MAL県212	あり	水路	用水路	水路復旧	13436		03/17/202	Web
10																	

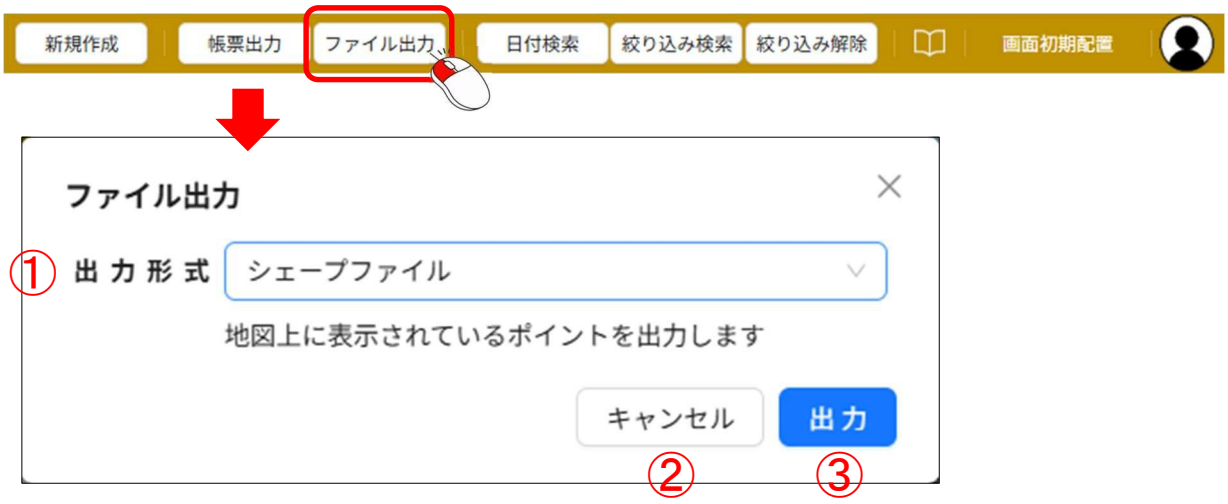
被害調査データー覧_10_20260319153821

12 ファイル出力

登録された被害調査データについて、各種ファイルを出力します。

12.1 ファイル出力画面の条件設定

メニューの「ファイル出力」ボタンをクリックすると、ファイル出力画面が表示されます。



No	項目名	説明
①	出力形式	出力するファイルを選択します。 ・シェープファイル（ZIP 圧縮ファイル）
②	キャンセルボタン キャンセル	ファイル出力画面を閉じます。
③	出力ボタン 出力	選択した条件でファイルがダウンロードされます。

12.2 帳票出力画面の条件設定と帳票ファイルの出力

表示されたファイル出力画面で出力条件を設定し、ファイルを出力します。

出力対象のファイルの選択

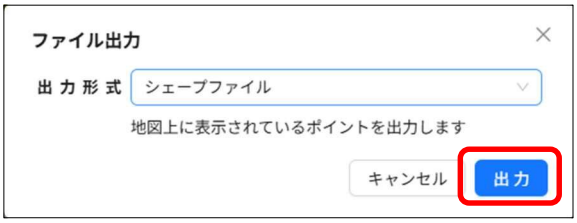
ファイル出力画面で出力ファイルを選択します。



ファイルの出力

ファイル出力画面で設定した条件でファイルを出力します。

「出力」ボタンをクリックすると、ファイルがダウンロードされます。



使用するブラウザの設定によりダウンロードがブロックされてファイルが出力できないことがあります。ブロックされた場合は、強制的にダウンロードもしくは信頼サイトに設定するなどの対応が必要です。

12.3 出力ファイル

シェープファイル

ZIP 圧縮されたファイルがダウンロードされます。

